

Natural AI Phone

取扱説明書

Natural AI Phone

取扱説明書 目次

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

ご利用の準備

お買い上げ品の確認.....	6
各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	8
充電する.....	10
電源を入れる/切る.....	11
初期設定を行う.....	12
Google アカウントを設定する.....	13
Natural IDアカウントを設定する.....	14
画面ロックを解除する.....	15

Natural AI

Natural AIインターフェース/Natural AI機能について.....	18
Natural AIを利用する.....	20

基礎知識/基本操作

マナーモードについて.....	26
機内モードについて.....	27
文字を入力する.....	27
ソフトウェアの更新について.....	28

画面の見かた

画面について.....	30
ステータスバーについて.....	31
通知パネルを利用する.....	32
クイック設定パネルを利用する.....	32

電話/電話帳

電話をかける/受ける.....	36
オプションサービス.....	38
通話の設定をする.....	41
電話帳を利用する.....	42

メール

+メッセージについて.....	46
連絡先を利用する.....	46
メッセージを送信する.....	47
メッセージを確認する.....	48
グループメッセージを利用する.....	48
+メッセージの設定をする.....	49
公式アカウントを検索する.....	50

インターネット

Chromeを利用する.....	52
------------------	----

カメラ

写真/動画を撮る.....	54
---------------	----

アプリの基本

アプリについて.....	58
--------------	----

便利な機能

My SoftBankを利用する.....	62
緊急速報メールを利用する.....	62
NFC/おサイフケータイ®を利用する.....	63

データの管理

データの保存について.....	66
バックアップと復元.....	66
かんたんデータコピーを利用する.....	67
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	67

Wi-Fi/Bluetooth

Wi-Fiで接続する.....	70
Bluetooth®機能を利用する.....	72
テザリング機能を利用する.....	75

端末設定

端末設定について.....	78
データ使用量の設定.....	79
バッテリーの設定.....	80
音とバイブレーションの設定.....	81
ディスプレイ設定.....	82
セキュリティとプライバシーの設定.....	83
システムの設定.....	85
その他の端末設定.....	86

困ったときは

電源が切れる.....	94
充電ができない、充電が遅い.....	94
バッテリーの消費が早い.....	95
画面が突然消える.....	95
画面が固まったまま動かない.....	96
メールの送信、受信ができない.....	96
インターネットに接続できない.....	97
通話ができない.....	97
アプリが利用できない.....	98

お願いとご注意

安全上のご注意.....	100
お願いとご注意.....	108
Bluetooth®/Wi-Fi®(無線LAN)機能について.....	109
防水/防塵に関するご注意.....	110
マナーを守りましょう.....	111
商標/登録商標について.....	111

保証/仕様/お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	114
仕様.....	114
使用材料.....	115
携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....	115
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	116
お問い合わせ先.....	118

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

取扱説明書について

取扱説明書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りアプリランチャー画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本製品をお使いになる前に

「安全性と保証に関するお知らせ」、取扱説明書内の「お願いとご注意」をご覧ください。正しくお取り扱いください。

- ・ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

本書の表記について

- ・取扱説明書に記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。取扱説明書に記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。
- ・本機のソフトウェアのバージョンアップやサービスの変更・終了などにより、本書の記載内容と異なる場合があります。また、将来、予告無しに変更することがあります。
- ・取扱説明書では、本製品のことを「本機」と表記しています。

ご利用の準備

お買い上げ品の確認.....	6
各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	8
充電する.....	10
電源を入れる／切る.....	11
初期設定を行う.....	12
Google アカウントを設定する.....	13
Natural IDアカウントを設定する.....	14
画面ロックを解除する.....	15

お買い上げ品の確認

お買い上げ品の確認

ご使用いただく前に、下記と同梱物がすべてそろっているかご確認ください。

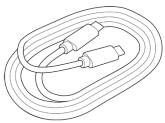
・本体



・SIM取り出しツール（試供品）



・USBケーブル（C to C）（試供品）



・安全性と保証に関するお知らせ

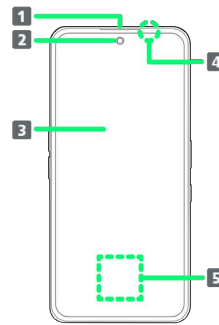
💡 お買い上げ品について

お買い上げ品について下記事項をご確認ください。

- ・本機【Natural AI Phone】のモデル番号は【BGX5】です。
- ・お買い上げ時、本機のディスプレイには保護フィルム（試供品）が貼り付けられています。市販の液晶保護フィルムを貼り付けるときは、保護フィルム（試供品）をはがしてから貼り付けてください。
- ・その他のオプション品につきましては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

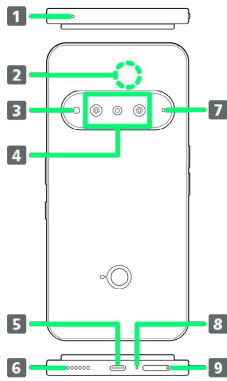
各部の名称とはたらき

本体正面について



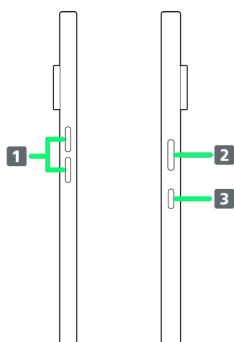
名称	説明
1 受話口／スピーカー	相手の声が聞こえます。
2 フロントカメラ	写真や動画などの自分撮りなどに使用します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 近接／照度センサー	周囲の明るさなどを感知するセンサーです。
5 指紋センサー	指紋認証による、ロック画面のロック解除に利用します。

本体背面／側面について



名称	説明
1 サブマイク	動画撮影時やスピーカーフォン通話時などに使用します。
2 NFC位置	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
3 フラッシュライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できません。
4 リアカメラ	写真や動画の撮影を行います。
5 外部接続端子	USB Type-Cケーブルなどを接続します。
6 スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
7 空気口	気圧調整用の空気口です。
8 送話口／メインマイク	通話時は自分の声を相手に伝えます。動画撮影時はマイクとして使用します。
9 SIMカードトレイ	USIMカードを取り付け／取り外しできます。

キー／ボタンについて



名称	説明
1 音量キー	音量を調節します。
2 電源キー	画面を消灯／点灯します。
3 AIボタン	Natural AIを起動します。

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であれば本体にUSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

eSIMのお取り扱い

eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/>

eSIMをダウンロードする

- 1
アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット
- 2
SIM → eSIM
- 3
eSIM の使用 → 有効にする → SIM を追加
・ eSIMが有効な場合は SIM を追加 をタップします。
- 4
eSIM を設定 → QRコードをスキャン
・ 状況によって上記手順が表示されずに、次の手順に進む場合があります。
- 5
設定 → 確認コードを入力 → 次へ → 完了

eSIMのダウンロードが完了します。

eSIMを有効／無効にする

- 1
アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット
- 2
SIM → eSIM → eSIMを選択
- 3
この SIM を使用する

eSIMの有効／無効が切り替わります。

・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

eSIMを消去する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

SIM → eSIM → eSIMを選択

3

eSIMを消去する → 消去

eSIMが消去されます。

! eSIMを消去した場合

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

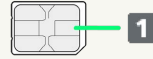
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

💡 USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>

- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

! USIMカードご利用時の注意事項

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

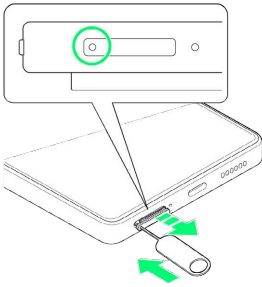
- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ](#)先までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け/取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・他社のUSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

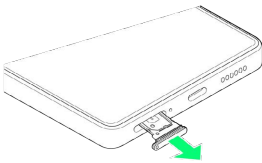
1

SIM取り出しツール（試供品）をSIMカードトレイの穴に差し込む



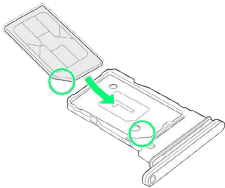
2

SIMカードトレイを引き出す



3

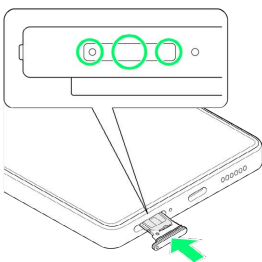
USIMカードをSIMカードトレイに取り付ける



- ・USIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を上）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- ・USIMカードがSIMカードトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

4

SIMカードトレイの挿入口に、SIMカードトレイをまっすぐに差し込む



🚩 USIMカードの取り付けが完了します。

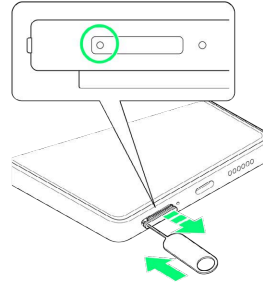
- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカードトレイにすき間がないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

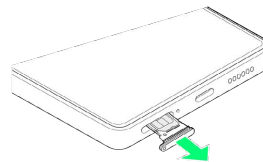
1

SIM取り出しツール（試供品）をSIMカードトレイの穴に差し込む



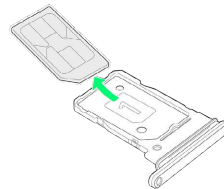
2

SIMカードトレイを引き出す



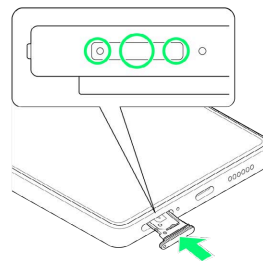
3

USIMカードをSIMカードトレイから取り外す



4

SIMカードトレイの挿入口に、SIMカードトレイをまっすぐに差し込む



🚩 USIMカードの取り外しが完了します。

- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカードトレイにすき間がないことを確認してください。

充電する

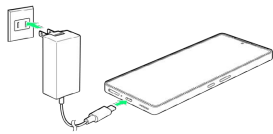
！ 充電時のご注意

本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

ACアダプタで充電する

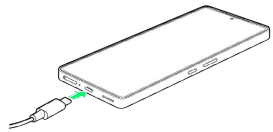
ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

ここでは、ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAV]（SB-AC22-TCPD））を使用して充電する方法を例に説明します。



1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す

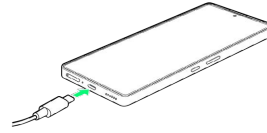
🚩 充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

本機の外部接続端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを取り外す

🚩 充電が終了します。

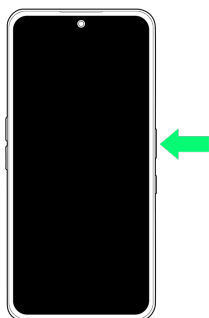
電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、本機を強制的に再起動してください。

電源を入れる

1

電源キー（長押し）



画面ロック解除画面が表示されます。

- 画面ロックの解除については「[画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

電源を切る

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

電源を切る

電源が切れます。

再起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

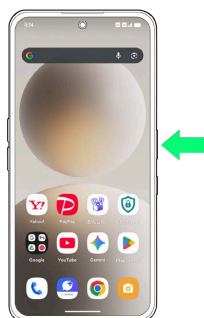
再起動

再起動します。

強制的に再起動する

1

電源キーを12秒以上長押し



強制的に再起動します。

セーフモードで起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

電源を切る をロングタッチ

3

表示を確認して OK

セーフモードで起動します。

- ・セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- ・セーフモードで再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。

！ セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動するときは、次の点にご注意ください。

- ・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- ・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときや、本体を初期設定にリセット（※）すると、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

USIMカードをご利用になるときは、電源を入れる前にUSIMカードを取り付けておいてください。

※本体を初期設定にリセットする方法について詳しくは、「[初期状態にリセットする](#)」を参照してください。

初期設定を行う

1

はじめる

2

次へ

- ・言語を変更するときは「言語を選択」から言語を選択 ➡ Next をタップします。
- ・ をタップすると、視覚補助の設定ができます。詳しくは、「[ユーザー補助](#)」を参照してください。
- ・ をタップすると、緊急通報ができます。

3

画面の指示に従って設定

- ・以下のような設定項目があります。各項目で選択した内容により、それ以降に表示される項目は異なります。
 - ・Wi-Fiの接続に関する項目の設定
 - ・eSIMの設定（※1）
 - ・別の端末の設定やアカウントなどをコピー
 - ・Google アカウントの設定（※2）
 - ・テキストサイズの設定
 - ・画面ロック方法／指紋認証の設定
 - ・Google サービスの設定
 - ・バックアップデータの設定（※3）
 - ・ブラウザと検索サービスの設定
 - ・コンテンツの共有設定（※3）
 - ・Geminiの設定（※3）
 - ・Google Payの設定（※3）
 - ・他のアカウント追加や壁紙変更などの設定（※3、4）
 - ・Natural AI IDの新規登録／ログインの設定（※5）

※1 USIMが取り付けられていないときにeSIMの設定画面が表示されます。eSIMの設定について詳しくは、「[eSIMについて](#)」を参照してください。

※2 Google アカウントの設定画面が表示されます。Google アカウントの設定について詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。

※3 Google アカウントを設定している場合に表示されます。

※4 Google アカウントを設定していない場合は「その他のアプリ」の確認のみ表示されます。

※5 Natural AIにログインするとFocusSpace（フォーカススペース）がホーム画面に設定されます。FocusSpace（フォーカススペース）について詳しくは、「[FocusSpace（フォーカススペース）](#)」を参照してください。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

! Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウントを作成する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → パスワード、パスワード、アカウント

2

アカウントを追加 → Google

Google アカウントのログイン画面が表示されます。

3

アカウントを作成 → 個人で使用

4

姓を入力 → 名を入力 → 次へ

5

生年月日と性別を入力 → 次へ

6

メールアドレスを選択 → 次へ

・別のメールアドレスを作成する場合は、自分で Gmail アドレスを作成 → ユーザー名 (メールアドレス) を入力 → 次へ と操作してください。

7

パスワードを入力 → 次へ

8

次へ

9

同意する

Google アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → パスワード、パスワード、アカウント

2

アカウントを追加 → Google

Google アカウントのログイン画面が表示されます。

3

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスを入力 → 次へ

4

パスワードを入力 → 次へ

5

以降は画面の指示に従って操作

Google アカウントのログインが完了します。

Natural IDアカウントを設定する

Natural AIをご利用いただくには、事前にNatural IDアカウントの作成が必要です。

利用方法について詳しくは、「[Natural AIを利用する](#)」をご参照ください。

Natural IDアカウントを作成する

1

アプリランチャー画面を右にフリック

2

次へ → **新規登録**

3

利用規約を確認し **同意して次へ**

4

プライバシーポリシーを確認し **同意して登録する**

5

電話番号を入力 → **次へ**

・ **Googleアカウントで新規登録** をタップして、Google アカウントでログインすることもできます。

6

6桁の認証コードを入力


・ **許可** をタップすると6桁の認証コードが自動で入力されます。

7

名前を入力 → **次へ**


8

メールアドレスを入力 → **次へ**


 チュートリアルが表示されます。

9

続ける → FocusSpace (フォーカススペース) に登録する内容を入力

 フォーカス (カード) が作成されます。

+ アカウントを削除する

FocusSpace (フォーカススペース) 画面でユーザーアイコンを
 タップ →  → **データとアカウントを削除** → **アカウントを削除** → 6桁の認証コードを入力

・ **許可** をタップすると6桁の認証コードが自動で入力されます。

Natural IDアカウントでログインする

1

アプリランチャー画面を右にフリック

2

次へ → **ログイン**

3

電話番号を入力 → **次へ**


・ **Googleアカウントでログイン** をタップして、Google アカウントでログインすることもできます。

4

6桁の認証コードを入力

・ **許可** をタップすると6桁の認証コードが自動で入力されます。

+ ログアウトする

FocusSpace (フォーカススペース) 画面でユーザーアイコンを
 タップ →  → **ログアウト** → **OK**

画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。

タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

- ・画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。

音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する


1

画面ロック中に電源キー

 ロック画面が表示されます。

2

ロック画面を上フリック

 画面ロックが解除されます。

- ・画面ロックの解除方法は変更することができます。画面ロック解除方法の設定については「[画面をスワイプして画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[PINで画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。

Natural AI

Natural AIインターフェース/Natural AI機能について.....	18
Natural AIを利用する.....	20

Natural AIインターフェース/ Natural AI機能について

Natural AIは、Natural OSに搭載された、あなたに寄り添って動作するパーソナルAIです。

あなたの状況や文脈を理解し、メッセージの要約や送信、各種アプリとの連携、目標や予定の整理など、自然な形で毎日の生活をサポートします。

Natural AIを利用するには、Natural IDアカウントでログインする必要があります。

Natural IDアカウントについて詳しくは、「[Natural IDアカウントを作成する](#)」、「[Natural IDアカウントでログインする](#)」を参照してください。

FocusSpace (フォーカススペース)

FocusSpace (フォーカススペース) には最大6個のフォーカスと呼ばれるカードが表示され、それぞれにあなたの重要事項や日々のルーティーン、予定や中長期的な目標などがまとめられます。

・追加した情報の集約や整理を自動で行い記憶することで、あなたの日々の生活をサポートします。詳しくは、「[FocusSpace \(フォーカススペース\) を利用する](#)」、「[FocusSpace \(フォーカススペース\) のフォーカス \(カード\) を作成する](#)」を参照してください。



- 1 登録済みフォーカス (カード) が表示されます。
フォーカス (カード) をタップすると、タップしたフォーカス (カード) の詳細や次のアクションなどが表示されます。各フォーカス (カード) をロングタッチすることで開かずに直接編集や削除することができます。
- 2 直接Natural AIを起動し、すぐに確認したい内容やフォーカス (カード) にまとまっていない情報を確認することができます。FocusSpace (フォーカススペース) 上で画面を上にもスワイプしてもNatural AIを起動することができます。
- 3 新規のフォーカス (カード) を登録します。
- 4 音声で入力できます。



- 1 画面を閉じます。
- 2 フォーカス (カード) の詳細内容を説明したコンテキストが表示されます。この内容を元にフォーカス (カード) 内ではNatural AIが次のステップの提案や情報の収集を行います。
🔍 をタップして内容の確認や編集をすることができます。
- 3 項目を選択してコンテキストに情報を追加することができます。
- 4 サブフォーカス (カード) が表示され取り組む内容を選択します。ロングタッチすることで開かずに直接編集や削除することができます。
- 5 ActionSpace (アクションスペース) が表示されます。
ActionSpace (アクションスペース) でのやりとりもフォーカス (カード) のコンテキストに情報として追加されます。
- 6 ファイルを追加します。追加されたファイルの内容によってコンテキストが更新されます。
- 7 Natural AIが提案したアクションに関するキーワードが表示されます。

ActionSpace (アクションスペース)

サブフォーカス (カード) をタップしたり、AIボタンを押したときにActionSpace (アクションスペース) が表示されます。

・サブフォーカス (カード) をタップしたとき



- 1 画面を閉じます。
- 2 フォーカス (カード) の詳細内容を説明したコンテキストが表示されます。この内容を元にフォーカス (カード) 内ではNatural AIが次のステップの提案や情報の収集を行います。
🔍 をタップして内容の確認や編集をすることができます。
- 3 新しいチャットを開始したり、チャット履歴を表示します。
- 4 Natural AIが提案したアクションが表示されます。
- 5 知りたいことや次に行いたいことを入力します。
- 6 ファイルを追加します。追加されたファイルの内容によってコンテキストが更新されます。
- 7 Natural AIが提案したアクションに関するキーワードが表示されます。

・AIボタンを押したとき



- 1 AIボタンを押したときに表示されていた画面に戻ります。
- 2 AIボタンを押したときに表示されていたアプリのアイコンが表示されます。
- 3 AIボタンを押したときに表示されていた画面が表示されます。

Generative UI (生成UI)

入力された情報にあわせて、チャット、オンラインショッピング、動画検索、レストラン検索などのインターフェースが生成されます。

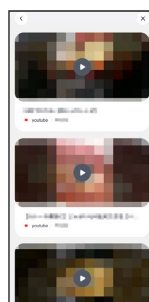
・オンラインショッピング



・チャット



・動画



・レストラン



追加のリクエストを入力する

生成UIで生成された項目をロングタッチすると、キーボードや音声入力でのレビューの確認や関連情報の検索など、追加のリクエストを入力することができます。詳しくは、「[Anything to Anything \(エニシングトゥエニシング\) を利用する](#)」を参照してください。

Natural AIを利用する

Natural AIを利用するには、Natural IDアカウントでログインする必要があります。

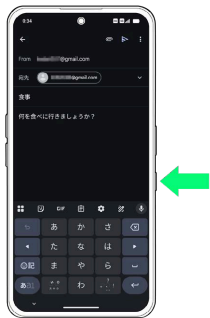
Natural IDアカウントについて詳しくは、「[Natural IDアカウントを作成する](#)」、「[Natural IDアカウントでログインする](#)」を参照してください。

AIボタンを利用する

表示している画面の内容をNatural AIが把握し、それに応じた提案を表示します。

1

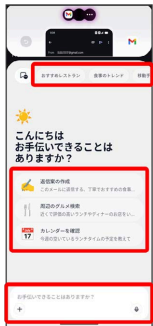
AIボタンを押す



Natural AIが画面の内容に応じた提案を表示します。

2

キーワードやアクションをタップ、またはバーに知りたいことやアクションを入力



以降は、画面に従って操作してください。

Understanding System (アンダースタンディングシステム) を利用する

記憶したい情報が画面に表示されているときにAIボタンを2回押すと画面に表示されている情報が記憶され、提案内容に反映されます。またNatural AIに入力した情報や生成UI経由で購入したもの、予約したレストランなどもユーザーデータとして蓄積され、提案に活用されます。

1

記憶させたい内容が画面に表示されているときにAIボタンを2回押す



画面に表示されている内容がNatural AIに記憶されます。

+ 記憶データを管理する

記憶データを追加する

FocusSpace (フォーカススペース) 画面でユーザーアイコンをタップ **記憶データ** **記憶データの管理**

記憶データを追加

記憶データを編集する

FocusSpace (フォーカススペース) 画面でユーザーアイコンをタップ **記憶データ** **記憶データの管理**

編集したい記憶データのカテゴリーをタップ **編集したい記憶データをタップ** **記憶データを編集**

データを記憶する項目を選択する

FocusSpace (フォーカススペース) 画面でユーザーアイコンをタップ **記憶データ** 「**記憶データの学習**」の設定項目の /

・ / をタップするたびにON/OFFが切り替わります。

記憶したデータを使用する項目を選択する

FocusSpace (フォーカススペース) 画面でユーザーアイコンをタップ **記憶データ** 「**記憶データの使用**」の設定項目の /

・ / をタップするたびにON/OFFが切り替わります。

Anything to Anything (エニシングトゥエニシング) を利用する

生成UIで生成された項目をロングタッチすると、キーボードや音声入力力でレビューの確認や関連情報の検索など、追加のリクエストを入力することができます。

1

Generative UI (生成UI) の画面で項目をロングタッチ



2

「聞いています」が表示されている間に音声で入力



入力内容に基づいた回答や結果などが表示されます。

- 指を下にスライドさせるとキーボードで入力することができます。

バーを利用する

バーを利用してNatural AIに質問したりすることができます。

1

FocusSpace (フォーカススペース) 画面で **タップして開始**



2

お手伝いできることはありますか? → 知りたいことやアクションを入力




回答やアクションが表示されます。

- 予定の追加を指示するとGoogle カレンダーに登録されます。
- YouTube、食ベログ、ECサイトなどの情報をGenerative UI (生成UI) で表示することができます。
- ⊕ をタップして、写真やファイルなどをアップロードすることができます。

FocusSpace (フォーカススペース) のフォーカス (カード) を作成する

1


FocusSpace (フォーカススペース) 画面で 



2

フォーカスを作成する  フォーカスを入力  






 フォーカス (カード) が追加されます。

- ・フォーカス (カード) のタイトルは自動で生成されます。
- ・フォーカス (カード) は6個まで作成することができます。7個目を作成すると、類似したフォーカス (カード) が統合されます。
- ・FocusSpace (フォーカススペース) の画面でアイコンがない場所をロングタッチすると、音声入力でフォーカス (カード) を作成することができます。



+ フォーカス (カード) を管理する


フォーカス (カード) に情報を追加する

フォーカス (カード) をロングタッチ  フォーカスに情報を追加する  追加する情報を入力

 フォーカス (カード) に情報が追加されます。

フォーカス (カード) を削除する

フォーカス (カード) をロングタッチ  削除  削除

 フォーカス (カード) が削除されます。

FocusSpace (フォーカススペース) を利用する


FocusSpace (フォーカススペース) を活用することで、あなたの日々の生活をサポートします。

FocusSpace (フォーカススペース) 画面について詳しくは、「[FocusSpace \(フォーカススペース\)](#)」を参照してください。

1

FocusSpace (フォーカススペース) 画面でフォーカス (カード) をタップ



- ・フォーカス (カード) をロングタッチ  削除 と操作するとフォーカス (カード) を削除することができます。

2

「次のステップ」のフォーカス (カード) をタップ




- ・フォーカス (カード) のコンテキストへ情報を追加したり、知りたい情報を選択することができます。詳しくは、「[FocusSpace \(フォーカススペース\)](#)」を参照してください。

3

アクションの項目をタップ




 チャットでの情報収集や動画、ECサイトの関連情報が表示された「Generative UI (生成UI)」が表示されます。

- ・他の関連情報を見る場合は操作を繰り返します。

4



 前の画面が表示されます。

- ・手順2から手順4を繰り返して表示された内容を確認し、これからのプランの検討やアクションの実行をサポートします。

基礎知識 / 基本操作

マナーモードについて.....	26
機内モードについて.....	27
文字を入力する.....	27
ソフトウェアの更新について.....	28

マナーモードについて

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や通知音などが鳴らないように設定できます。

！ マナーモード設定中の注意

マナーモード設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム、動画・音楽などの音声は消音されません。

マナーモード（バイブレーション）に設定する




1


音量キーを押す



音量調節バーが表示されます。

2

音量調節バーの   

音量調節バーのアイコンが  に変わり、マナーモード（バイブレーション）に設定されます。

マナーモード（ミュート）に設定する




1


音量キーを押す



音量調節バーが表示されます。

2

音量調節バーの   

音量調節バーのアイコンが  に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。


機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

機内モードを利用する


1

ステータスバーを下にフリック

 通知パネルが表示されます。


2

通知パネルを下にフリック

 クイック設定パネルが表示されます。

3

機内モード OFF (ON 表示)

 機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行くと機内モードが解除されます。

文字を入力する

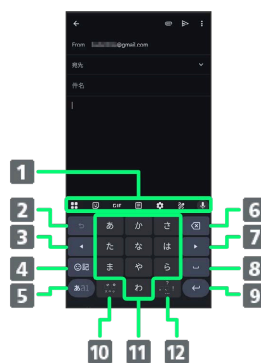
キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12 キー」(ケータイ配列)と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」と「GODAN」などがあります。

- ・「12 キー」、「QWERTY」、「GODAN」などを切り替えるには、キーボード表示中に  をタップし、**言語**  **日本語**  **12 キー** / **QWERTY** / **手書き** / **GODAN** / **五十音** をタップします。
- ・キーボードを非表示にするには、 をタップします。

12 キー画面の見かた



- 1 機能のアイコンが表示されます(ツールバー)。
- 2 文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻ります。文字を確定後は、確定前の状態に戻ります。
- 3 カーソルを左に移動します。
- 4 絵文字/ステッカー/GIF/顔文字/記号のリストを表示します。
- 5 文字入力モードを切り替えます(ひらがな/半角英字/数字)。ロングタッチすると入力オプションが表示されます。
- 6 カーソルの前の文字を削除します。
- 7 カーソルを右に移動します。
- 8 スペース入力、または文字の変換を行います。
- 9 改行入力、または入力中の文字を確定します。ロングタッチすると入力オプションが表示されます。
- 10 入力中の文字に対し、「。」(濁点) / 「゜。」(半濁点)の入力、および大文字/小文字への変換を行います。
- 11 キーに割り当てられている文字を入力します。
- 12 「、」「。」「。」などを入力します。


QWERTY画面の見かた





- 1 機能のアイコンが表示されます（ツールバー）。
- 2 キーに割り当てられている文字を入力します。
- 3 大文字／小文字を切り替えます。
- 4 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチすると入力オプションが表示されます。
- 5 カーソルの前の文字を削除します。
- 6 改行入力、または入力中の文字を確定します。
- 7 絵文字／ステッカー／GIF／顔文字／記号のリストを表示します。
- 8 スペース入力、または文字の変換を行います。
- 9 カーソルを左に移動します。
- 10 カーソルを右に移動します。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で  をタップ

 文字入力モードが切り替わります。

・  をタップするたびに、「半角英字入力」→「数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に切り替わります。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状態（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

ソフトウェア更新中の電波について




電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ほかの機能を操作している場合


ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。


ソフトウェアを更新する

1

アプリランチャー画面を上フリック  （設定）  システム

2

システムアップデート  以降は、画面の指示に従って操作

 ソフトウェア更新が実行されます。

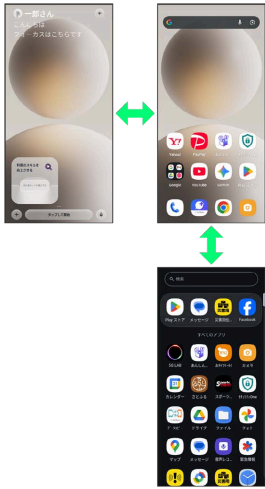
画面の見かた

画面について.....	30
ステータスバーについて.....	31
通知パネルを利用する.....	32
クイック設定パネルを利用する.....	32

画面について

FocusSpace (フォーカススペース) / アプリランチャー画面 / アプリ一覧画面について

本機のおもな操作は、「FocusSpace (フォーカススペース)」、「アプリランチャー画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。「アプリランチャー画面」を上フリックすると「アプリ一覧画面」が表示され、右フリックすると「FocusSpace (フォーカススペース)」が表示されます。



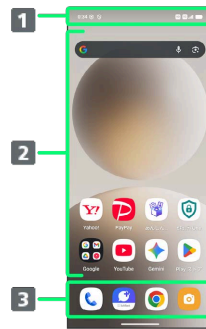
+ ホーム画面を変更する

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) →

AIホーム → FocusSpace / アプリランチャー

🚩 ホーム画面が変更されます。

アプリランチャー画面の見かた

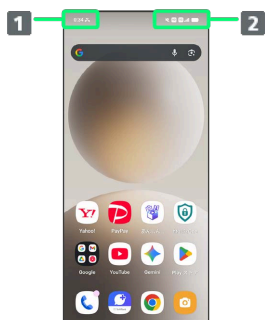


名称	説明
1 ステータスバー	下にフリックすると、通知パネルを表示します。2本指で下にフリックすると、クイック設定パネルを表示します。
2 カスタマイズエリア	アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
3 ドック (Dock) メニュー	アプリやフォルダを配置できます。配置されたアプリやフォルダは、アプリランチャー画面のシートを切り替えても常に表示されます。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



- 1 通知アイコン
- 2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
	新着SMS / +メッセージあり
	USB接続中
	着信中 / 発信中
	通話中
	不在着信あり
	伝言メッセージあり (留守番電話)
	カレンダーの予定通知あり
	アラーム鳴動中 / スヌーズ中 / 未確認のアラーム / 次のアラームあり
	タイマー動作中
	ストップウォッチ動作中
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリの更新通知
	アプリのインストール完了
	Bluetooth®によるファイル共有

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	Bluetooth®デバイスに接続中
	サイレントモード設定中
	マナーモード (サイレント) 設定中
	音声サービスおよび高速大容量データ通信中 ¹
	音声サービスおよびデータ通信利用可能 (5G) ^{1, 2}
	音声サービスおよびデータ通信利用可能 (4G LTE/4G) ^{1, 3}
	音声サービス利用不可
	音声サービスおよびデータ通信利用不可
	Wi-Fiネットワーク接続中
	ローミング中
	圏外
	機内モード設定中
	バッテリー残量が少ない状態
	バッテリー残量十分
	バッテリー充電中
	現在地取得中

- ¹ 「5G+」「5G」「4G」が表示されていない場合は、が表示されていてもデータ通信はご利用いただけません。
- ² お使いの端末画面上 (画面上部) に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。
- ³ 本機はFDD-LTE (SoftBank 4G LTE) およびAXGP (SoftBank 4G) に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。


通知パネルを利用する

ステータスバーを下にフリックすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

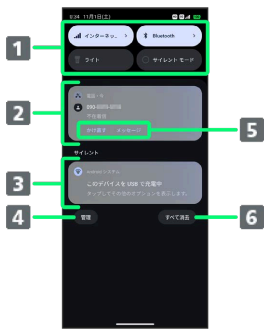
ステータスバーを下にフリック

 通知パネルが表示されます。

+ 通知パネルを閉じる

通知パネルを上フリック

通知パネルの見かた



- 1 クイック設定パネルの一部を表示
- 2 着信などの通知や実行中の機能を表示
- 3 サイレント通知を表示
- 4 通知を管理
- 5 通知内容を利用¹
- 6 通知をすべて削除²

- 1 通知によって利用できる機能は異なります。
- 2 通知によっては削除できない場合があります。


クイック設定パネルを利用する

通知パネルを下にフリックすると、クイック設定パネルを開くことができます。クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON/OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く


1

ステータスバーを下にフリック

 通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック

 クイック設定パネルが表示されます。

- ・ステータスバーを2本指で下にフリックしても、クイック設定パネルを表示できます。


+ クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを閉じる

クイック設定パネルを上フリック

クイック設定パネルをアレンジする

クイック設定パネルに表示する機能の追加や削除、表示位置の変更ができます。

クイック設定パネルで   画面の指示に従ってアイコンをドラッグ

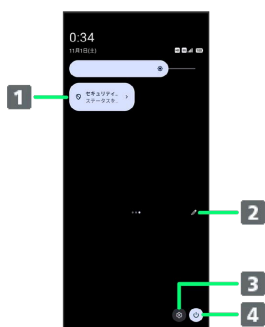
クイック設定パネルの見かた



- 1 画面の明るさを調節
- 2 Wi-FiのON/OFFを切り替え
- 3 フラッシュライトのON/OFF
- 4 アラームの設定
- 5 デバイスコントロールの起動
- 6 Bluetooth®のON/OFF
- 7 サイレントモードのON/OFF
- 8 機内モードのON/OFF
- 9 ウォレットの起動



- 1 自動回転のON/OFF
- 2 バッテリーセーバーのON/OFF
- 3 スクリーンショットの撮影
- 4 マイクへのアクセスの許可を設定
- 5 QRコードスキャナーの起動
- 6 キャスト画面を表示
- 7 Quick Shareの設定
- 8 カメラへのアクセスの許可を設定



- 1 セキュリティとプライバシーのステータスを確認
- 2 クイック設定パネルの編集
- 3 端末設定を表示
- 4 電源メニューを表示

電話 / 電話帳

電話をかける / 受ける.....	36
オプションサービス.....	38
通話の設定をする.....	41
電話帳を利用する.....	42

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

🔗 電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用できます。
- ・日本国内では、USIMカードを取り付けていない、またはeSIMを有効にしていない場合は、緊急通報（110番、118番、119番）に発信できません。

VoLTEへの対応について

本機は、VoLTEおよびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTEを利用する](#)」および「[HD Voiceについて](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「ブチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

! 緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて


本機の緊急通報は、ソフトバンクのサービスエリア内でのみご利用になれます。


機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報ができませんのでご注意ください。

電話をかける

1

アプリランチャー画面で （電話）

 電話画面が表示されます。

2

キーパッド

 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力


- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4

音声通話


 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。



5

通話が終了したら 

 通話が終了します。

+ 画面がロックされた状態で、緊急通報する

画面ロック解除画面で、画面を上フリック  **緊急通報**

 電話番号を入力 

- ・画面ロックの解除方法を、**スワイプ** 以外に設定しているときのみ利用できます。画面ロック解除方法の設定については「[セキュリティとプライバシーの設定](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所へ移動してからかけ直してください。

電話画面の見かた



- 1 メニューを表示します。
- 2 通話履歴を表示します。
- 3 連絡先を入力して検索します。
- 4 ダイヤルキーを表示します。

電話を受ける（画面消灯時）

1

電話がかかってきたら を **応答** ヘスワイプ

通話ができます。

2

通話が終了したら

通話が終了します。

+ 電話着信時の操作

着信音を止める

着信中に音量キーを押す

着信を拒否する

電話がかかってきたら を **拒否** ヘスワイプ

電話を受ける（画面点灯時）

1

電話がかかってきたら **応答**

通話ができます。

2

通話が終了したら

通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



- 1 HD Voiceで通話中に表示されます。
- 2 相手の名前／電話番号が表示されます。
- 3 相手の写真が表示されます。
- 4 相手に音声がかえらないようにします。
- 5 ダイヤルキーを表示します。
- 6 通話時間が表示されます。
- 7 スピーカーを使って通話します。
- 8 通話を保留、追加します。
- 9 通話を終了します。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

通話中に音量キーを押す

通話音量が調整されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に **スピーカー**

スピーカーフォンに切り替わります。

通話中に電話帳を確認する

1

通話中に画面下部を上フリック

アプリランチャー画面が表示されます。

2

アプリランチャー画面を上フリック **連絡先**

電話帳が表示されます。

VoLTEを利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。

- ・ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機との間で利用できません。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「優先ネットワークの種類」が「5G (推奨)」または「4G」になっていることのすべてを満たすことが必要です。
- ・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/other-services/volte/>

! VoLTE利用時のご注意

VoLTEは4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTEが利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効になっているかどうかを確認してください。

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → SoftBank → 優先ネットワークの種類

- ・無効になっているときは、5G (推奨) / 4G をタップして有効にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できません。
- ・HD Voiceは、VoLTEに対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話プラス ¹	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
一定額ストップサービス ¹	ご利用金額が設定額を超えた場合、発信（音声発信・メールサービス・パケット通信）を停止します。
ナンバーロック ¹	かかってきたいたずら電話や迷惑電話などを次から着信ないように設定できます。

¹ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

アプリランチャー画面で (電話)

2

→ **設定** → **通話アカウント** → **SoftBank** → **通話サービス設定**

通話サービス設定画面が表示されます。

3

留守番電話・転送電話 → **留守番電話・転送電話** → **転送電話ON**

4

呼び出し時間 → **呼び出し時間をタップ**

5

転送先の電話番号 → **電話番号入力欄をタップ** → **転送先の電話番号を入力** → **登録**

6

確定

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話プラスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリランチャー画面で (電話)

2

→ **設定** → **通話アカウント** → **SoftBank** → **通話サービス設定**

通話サービス設定画面が表示されます。

3

留守番電話・転送電話 → **留守番電話・転送電話** → **留守番電話ON**

4

呼び出し時間 → **呼び出し時間をタップ**

5

確定

留守番電話プラスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに が表示されます。「1416」に電話をかけて音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリランチャー画面で (電話)

2

→ **設定** → **通話アカウント** → **SoftBank** → **通話サービス設定**

通話サービス設定画面が表示されます。

3

「割込通話」の (表示)

割込通話が設定されます。

・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 を **応答** ヘスワイプして通話を開始できます。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1


通話中に **その他** → **通話を追加**

2

別の相手の電話番号を入力 → **音声通話**

3

相手が応答したら **その他** → **統合**

 グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

アプリランチャー画面で  (電話)


2

 → **設定** → **通話アカウント** → **SoftBank** → **その他の設定**

 その他の設定画面が表示されます。

3

発信者番号 → **ネットワークのデフォルト** / **番号を非通知**
/ **番号を通知**

 発信者番号通知サービスが設定されます。


・ **ネットワークのデフォルト** に設定すると、番号を通知します。

発信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話やSMSが発着信できないように制限します。

- ・ 発信規制中に電話やSMSを発信しようとする、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。
- ・ エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

1

アプリランチャー画面で  (電話)


2

 → **設定** → **通話アカウント** → **SoftBank** → **通話サービス設定**

 通話サービス設定画面が表示されます。

3

発信規制 / **着信規制** → **規制する発信/着信条件をタップ**

 発信規制サービスが設定されます。


通話の設定をする

通話の設定をする

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
発着情報/迷惑電話	<ul style="list-style-type: none"> ・発信者番号とスパムの番号を表示 連絡先のない電話番号の発信者名を表示するかどうかを設定します。 ・迷惑電話をブロック 迷惑電話の可能性がある着信の情報を表示させるかどうかを設定します。
ユーザー補助機能	<ul style="list-style-type: none"> ・TTYモード TTYモードの設定をします。
ダイヤル アシスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤル アシスト 海外で発信するときに国コードの候補を自動的に追加するかどうかを設定します。 ・デフォルトの居住国 ダイヤル アシストを利用するときに追加される国コードを設定します。
ブロック中の電話番号	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳にない番号 連絡帳に登録されていない番号からの着信をブロックするかどうかを設定します。 ・不明な発信者 不明な発信者からの着信をブロックするかどうかを設定します。 ・番号を追加 着信をブロックする電話番号を設定します。
通話アカウント	<ul style="list-style-type: none"> ・SoftBank 発信者番号や通話サービスの設定をします。 ・発信通話接続時の振動 発信通話接続時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
表示オプション	<ul style="list-style-type: none"> ・モードを選択 表示するモードを設定します。
着信時の操作	電話を受けるときの操作方法を設定します。
クイック返信	電話に出られない場合に返信するメッセージを編集できます。
音とバイブレーション	着信音や通知音などに関する設定ができます。
留守番電話	<ul style="list-style-type: none"> ・通知 留守番電話の通知に関する設定をします。 ・詳細設定 留守番電話の詳細設定を確認できます。
連絡先の着信音	連絡先ごとに着信音を設定できます。
コーリングカード	連絡先に登録済みの相手から電話がかかってきたときに表示される画面をカスタマイズすることができます。
発信者番号の通知	発信者の名前と電話番号の読み上げを設定します。
ふせるだけでサイレントモード	着信音が鳴動中に本機の画面を下にして平らなところに置いたとき、サイレントモードを有効にするかどうかを設定します。


1

アプリランチャー画面で  (電話)

 電話番号発信画面が表示されます。

2

  設定  各項目を設定

 通話に関する設定が終了します。

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスなどを登録できます。
ラベルを利用することで連絡先をグループで管理できます。
また、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

！ 電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量の少ない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (連絡先)

連絡先画面が表示されます。

2

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

各項目を入力 → 保存

連絡先が登録されます。

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

アプリランチャー画面で (電話)

2

キーパッド → ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力 → 新しい連絡先を作成

3

姓・名などを入力 → 保存

連絡先の登録が完了します。

連絡先を確認する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (連絡先)

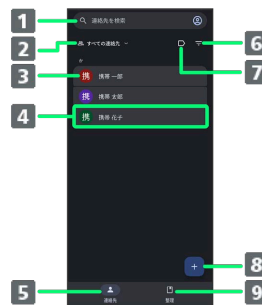
連絡先画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先画面の見かた



- 1 連絡先を検索します。
- 2 連絡先のアカウントを切り替えます。
- 3 連絡先に登録されている画像が表示されます。
- 4 連絡先詳細画面を表示します。
- 5 連絡先一覧画面を表示します。
- 6 フィルターの表示/非表示を切り替えます。
- 7 ラベルを表示/作成します。
- 8 新しい連絡先を登録します。
- 9 連絡先のインポート/エクスポートや電話番号のブロックなどを設定します。

連絡先を編集する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (連絡先)

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ →



3


各項目を編集 → 保存

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

アプリランチャー画面を上フリック   (連絡先)

 連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ    

 連絡先が削除されます。

メール

+メッセージについて.....	46
連絡先を利用する.....	46
メッセージを送信する.....	47
メッセージを確認する.....	48
グループメッセージを利用する.....	48
+メッセージの設定をする.....	49
公式アカウントを検索する.....	50

+メッセージについて

「+メッセージ」アプリは、電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。

ご利用時に一部機能が更新されている場合があります。その場合は、下記のウェブサイトを参照してください。

<https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>

+メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

アプリランチャー画面で (+メッセージ) → →

利用規約/プライバシーポリシー/著作権情報を確認する

アプリランチャー画面で (+メッセージ) → → → / /

+メッセージでできること

(+メッセージ) は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。

写真や動画はもちろん、スタンプや現在地の情報を送受信することもできます。

複数の相手とメッセージのやりとりができるグループメッセージ機能も利用できます。

フォルダ形式の表示で利用することもできます。

メッセージの種類

(+メッセージ) では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目	説明
+メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

連絡先を利用する

(+メッセージ) の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。 (+メッセージ) で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。+メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、 が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

1

アプリランチャー画面で (+メッセージ)

2

連絡先 →

3

相手機器でQRコードを表示 (はい)

連絡先が追加されます。

・以降も操作が必要な場合は、画面の指示に従って操作してください。

+ QRコード利用時の操作

自分のQRコードを表示する

アプリランチャー画面で (+メッセージ) → →

自分のQRコードを保存する

アプリランチャー画面で (+メッセージ) → → → →

自分のQRコードを共有する

アプリランチャー画面で (+メッセージ) → → → → → 画面の指示に従って操作

新しい連絡先を登録する

1

アプリランチャー画面で (+メッセージ)

2

連絡先 新しい連絡先

連絡先登録画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

各項目を入力 保存

新しい連絡先が登録されます。

メッセージを送信する

+ 送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で SMS/SIメールに切替

・SMS/SIメールに切替 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

新しいメッセージを送信する

1

アプリランチャー画面で (+メッセージ)

2

メッセージ 新しいメッセージ

3

送信する宛先をタップ

メッセージ画面が表示されます。

・連絡先に登録していない電話番号/メールアドレスへ送信する場合は、「名前や電話番号を入力」欄に電話番号/メールアドレスを入力 追加 をタップしてメッセージを作成できます。

4

メッセージ入力欄をタップして、メッセージを入力

メッセージが送信されます。

スタンプを送信する

1

メッセージ画面で

2

スタンプの種類をタップ 送信するスタンプをタップ

3

/スタンプのプレビューをタップ

スタンプが送信されます。

メッセージを確認する

🔦 ローミング時の+メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に+メッセージやS!メールを利用する場合は、アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → SoftBank → ローミング をタップしてローミングを有効 (●表示) にしてください。

メッセージを確認する

1

アプリランチャー画面で (+メッセージ)

2

メッセージ

🚩 メッセージ一覧画面が表示されます。

3

メッセージをタップ

🚩 メッセージ画面が表示されます。

+ メッセージをブロックする

アプリランチャー画面で (+メッセージ) → メッセージ → ブロックしたいメッセージをタップ → 三 → ブロック

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

👤 (+メッセージ) 利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。

同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。

🔦 グループS!メールについて

メールアドレスや、+メッセージを利用していない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。

- ・スタンプの送受信
- ・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

1

アプリランチャー画面で (+メッセージ)

2

メッセージ 新しいグループメッセージ

3

グループメッセージを送信する宛先を選択

・最大で99人を宛先に選択できます。

4

グループ名・グループ画像を設定

グループメッセージ画面が表示されます。

5

メッセージ入力欄をタップして、メッセージを入力

グループメッセージが送信されます。

メンション機能について

グループメッセージ内で、宛先を指定してメッセージを送信することができます。

自分がメンションされたメッセージは、グループの「通知設定」で受信通知をOFFにした場合でも、「自分へのメンション通知」をONに設定している場合は通知されます。

メンション付きのメッセージを送信する

グループメッセージ内で、メンション付きメッセージを送信することができます。

メッセージ入力欄で「@」を入力 メンション付きメッセージを送信する宛先を選択 メッセージを入力

- ・メンション付きメッセージを送信する宛先を設定後、再度「@」を入力して宛先を追加することができます。
- ・メッセージ入力欄で @ と操作しても「@」を入力することができます。

+メッセージの設定をする

+メッセージの設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メッセージ	メールのバックアップ・復元や連絡先未登録者のフィルタリング、メッセージに関する設定を行います。
公式アカウント	公式アカウントの着信音を設定します。
写真や動画	写真や動画を送受信するときの挙動やクイックメニューの設定を行います。
画面表示	テーマカラーやメッセージ画面の背景画面の設定と、表示モードの設定を行います。
通知	メッセージ受信時の通知に関する設定を行います。
プライバシー	パスコードやブロックリストなどの設定を行います。
その他	MNPで他社に転出する際のユーザー情報引き継ぎや、+メッセージの設定初期化などを行います。

1

アプリランチャー画面で (+メッセージ)

2

マイページ 設定

3


各項目を設定

設定が完了します。

公式アカウントを検索する

ホームから検索する


1


アプリランチャー画面で  (+メッセージ)

2

公式アカウント

3

ホーム  利用したい公式アカウントをタップ

 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。


公式アカウントの利用を開始する

1

公式アカウントのメッセージ画面で「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」の (表示)








2

利用する







 公式アカウントの利用が開始されます。

+ 公式アカウント利用時の操作











公式アカウントの利用を停止する

アプリランチャー画面で  (+メッセージ)  **メッセー**
ジ  公式アカウントのメッセージをタップ    **利**
用停止  **利用停止**

公式アカウントをブロックする

アプリランチャー画面で  (+メッセージ)  **メッセー**
ジ  公式アカウントのメッセージをタップ    **ブ**
ロック

迷惑メールを報告する

アプリランチャー画面で  (+メッセージ)  **メッセー**
ジ  公式アカウントのメッセージをタップ    **迷**
惑メッセージ報告  **報告理由を選択**    **閉じる**
 / **ブロック**

インターネット

Chromeを利用する.....52

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

TLSについて


TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。


TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社であるデジサート・ジャパン合同会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

アプリランチャー画面で  (Chrome)

 Chrome画面が表示されます。


- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・SMSやメール内のURLをタップするとChromeが自動的に起動します。

2

入力欄をタップ

3

検索語またはURLを入力  


 検索結果またはウェブサイトが表示されます。

Chrome利用時の操作




新しいタブを開く


複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で   新しいタブ

- ・タブを切り替えるには、 をタップして対象のタブをタップします。アイコン内の数字は、開いているタブの件数によって変わります。

タブを閉じる


Chrome画面で   閉じるタブの  をタップ

- ・タブを左右に  することでも閉じることができます。

ウェブサイト内を検索する

ウェブサイト内の文字列を検索することができます。

ウェブサイト表示中に   ページ内検索  検索文字列を入力

 検索結果がハイライト表示されます。

カメラ

写真／動画を撮る.....54

写真／動画を撮る

写真／動画のファイル形式

写真のファイル形式について

写真のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMPEG-4です。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な写真／動画が撮れません。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください


カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。


フラッシュライト点灯時の警告

フラッシュライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1


アプリランチャー画面で  (カメラ)

 写真撮影画面が表示されます。


・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。


2


カメラを被写体に向ける

- ・写真撮影画面で画面をピンチイン／ピンチアウトするとズームを利用できます。
- ・画面をタップ  画面を上下にドラッグすると明るさを調整できます。
- ・被写体をタップすると、タップした部分にフォーカスを合わせます。また、被写体をロングタッチすると、自動露出／自動フォーカスロックを設定できます。

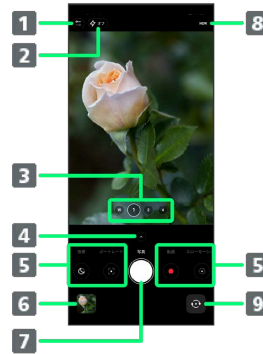
3

 /音量キー

 シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

・ /音量キーを長押しすると、連射撮影ができます。

写真撮影画面の見かた



1 カメラ全般設定

2 フラッシュ設定

3 ズーム倍率

アイコンをタップするとズーム倍率を切り替えます。アイコンを上下にドラッグすると調節バーが表示され、左右にドラッグしてズーム倍率を調節できます。

4 設定アイコンを表示

露出やタイマー、アスペクト比などの設定を行います。

5 撮影モードの切り替え

6 直前に撮影した写真／動画の確認

7 シャッター

8 HDR設定

9 インカメラとメインカメラの切り替え

動画を撮る

1

アプリランチャー画面で (カメラ) → (動画)

動画撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・撮影モードを左右にドラッグしても切り替えられます。

2

カメラを被写体に向ける

- ・動画撮影画面で画面をピンチイン/ピンチアウトするとズームを利用できます。
- ・画面をタップ → 画面を上下にドラッグすると明るさを調整できます。
- ・被写体をタップすると、タップした部分にフォーカスを合わせます。また、被写体をロングタッチすると、自動露出/自動フォーカスロックを設定できます。

3

/ 音量キー

動画の撮影が開始されます。

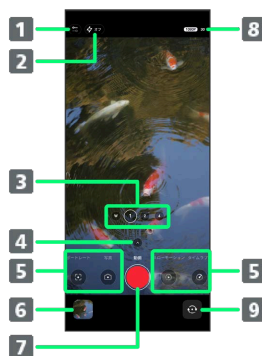
- ・動画撮影中に をタップすると写真を撮影します。
- ・動画撮影中に をタップすると、撮影を一時停止します。 を押すと撮影を再開します。

4

撮影を終了するときは / 音量キー

動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

動画撮影画面の見かた



- 1 カメラ全般設定
- 2 フラッシュ設定
- 3 ズーム倍率
アイコンをタップするとズーム倍率を切り替えます。アイコンを上下にドラッグすると調節バーが表示され、左右にドラッグしてズーム倍率を調節できます。
- 4 設定アイコンを表示
フラッシュライトのオン/オフやグリッドラインの表示の切り替えを行います。
- 5 撮影モードの切り替え
- 6 直前に撮影した写真/動画の確認
- 7 撮影開始/終了
- 8 画質切り替え
- 9 インカメラとメインカメラの切り替え


アプリの基本

アプリについて..... 58

アプリについて


アプリに必要な許可を設定する

アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なり、ここでは、 (カメラ) をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

アプリランチャー画面で  (カメラ)

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2




アプリの使用時のみ / 今回のみ

 設定が完了します。




- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。
- ・機能によっては、表示される項目が異なる場合があります。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する













アプリごとに利用する機能を設定する

アプリランチャー画面を上フリック →  (設定) →
 アプリ →  XX 個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ →  権限 → 機能をタップ → 必要な許可をタップ

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する


アプリランチャー画面を上フリック →  (設定) →
 セキュリティとプライバシー →  プライバシー管理 →  権限マネージャ → 機能をタップ → アプリをタップ → 必要な許可をタップ


アプリ一覧


アイコン	機能・サービス
 (+メッセージ)	+メッセージ (プラスメッセージ) は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやS!メール (MMS) もご利用頂けます。
 (Chrome)	インターネットにアクセスして、検索やウェブサイトの閲覧を行います。
 (Facebook)	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。
 (Gemini)	Geminiにメッセージを入力して指示することで、文章やリストの作成、アイデアや計画の提案、画像の生成などが行えます。
 (Gmail)	Googleが提供しているメールサービスです。Gmailの確認や送受信を行います。
 (Google)	Google 検索を利用して、インターネット上の情報を検索することができます。
 (Google TV)	動画を購入/レンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
 (HELPO)	健康医療サポートアプリ「HELPO」の紹介ページへのリンクアプリになっております。24時間365日いつでもチャットで相談できる健康医療相談チャットや自宅から診療が受けられ、土日も利用可能なオンライン診療、歩数でポイント獲得できる健康サポートなどにも対応しております。専用サイトから加入いただけますと、ソフトバンク・ワイモバイル・LINEMOのユーザーには特典の付与などがございます。
 (LINE MUSIC)	名曲から最新ヒット曲まで楽しめる定額制音楽サービスです。最新ランキング・ミュージックビデオ・カラオケなど音楽をお楽しみいただけます。
 (Meet)	Google のビデオ通話機能/ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。
 (My SoftBank)	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。
 (Netflix)	全世界で利用されている世界最大級の映像配信サービスです。お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
 (PayPay)	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。


 (Perplexity)	Perplexity (パープレキシティ) は高い回答精度を持つAI搭載の検索エンジンです。インターネット上の様々な情報を自動で要約し、自然な文章で回答します。
 (Playストア)	Google Playからさまざまなアプリをダウンロード・購入できます。
 (TikTok)	TikTokは、世界中の動画を楽しめるショートムービープラットフォームアプリです。おもしろ動画、グルメ、癒されペット、ためになる動画など豊富なジャンル。自分の好きな動画がきっと見つかります。
 (Wi-Fiスポット設定)	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続(ログイン)することができるようになるアプリです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
 (Y!ショッピング)	Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のオンラインショッピングモールです。有名ブランドの商品や人気の家電、食料品、ギフト、日用品まで幅広い商品が揃っています。お買い物でPayPayポイントがもらえたりお支払い時にも使えるのでさらにお得に便利にご利用いただけます。
 (Yahoo!)	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。 検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。
 (YouTube)	YouTubeで動画を再生します。動画をアップロードすることもできます。
 (YT Music)	公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。
 (あんしんデータボックス)	大切なデータをかんたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。
 (おサイフケータイ)	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。
 (カメラ)	写真や動画を撮ることができます。
 (カレンダー)	カレンダーを確認したり、予定やリマインダーを登録して管理できます。
 (さとふる)	ふるさと納税サイト「さとふる」の公式アプリです。 ふるさと納税とは、あなたが応援したい自治体に寄付ができる仕組みのことで、お礼品として自治体から特産品などをもらうことができます。 プッシュ通知やお知らせで、寄付後のお礼品の発送状況など、お手元に届くまでサポートします。 また、控除額シミュレーションを使えば控除上限額がすぐに計算され、控除上限額までの残高がマイページ上で簡単に確認できます。


 (スポーツナビ)	プロ野球、Bリーグ、海外サッカーなど、国内外のスポーツライブが見放題のサービスです。もう一度見たい試合を「見逃し」で視聴することやお急ぎのときには「ハイライト」で試合内容を確認することもできます。
 (セキュリティOne)	Webサイトやメッセージ(SMS)、電話、Wi-Fiなどを安全にご利用できるように、お客さまのスマートフォンを危険やトラブルから守るアプリです。 ご利用いただくには「セキュリティバックアッププレミアム」へのお申し込みが必要です。
 (だれでもAI)	画像生成や音楽生成などのAIサービスを、アカウント登録不要、ボタンを押すだけで、気軽にお楽しみいただけます。
 (データコピー)	iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。 機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。
 (ドライブ)	Googleのオンラインストレージサービスにデータを保存・共有することができます。
 (ファイル)	内部ストレージやGoogleドライブに保存されているファイルを確認できます。
 (フォト)	写真や動画を表示・再生したり、編集することができます。Googleアカウントにログインして、バックアップすることもできます。
 (マップ)	地図を表示したり、目的地までの経路の検索などを行います。
 (メッセージ)	Googleが提供するメッセージアプリです。
 (音声レコーダー)	音声を録音することができます。
 (緊急情報)	緊急情報サービスを利用することができます。
 (緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」・「津波警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報・特別警報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト(同報)配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
 (検索ハブ)	本機やアクセサリの位置を確認したり、ロックやデータの削除などの設定を行うことができます。
 (災害用伝言板)	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
 (時計)	アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。

-  (設定) 本機の各種設定ができます。

-  (天気) 天気情報を確認できます。

-  (電卓) 四則演算や関数を使用した計算を行う事ができます。

-  (電話) 電話をかけたり、受けたりすることができます。

-  (連絡先) 電話番号やメールアドレスなどを登録することができます。ラベルを設定して、連絡先を管理することもできます。

便利な機能


My SoftBankを利用する.....	62
緊急速報メールを利用する.....	62
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....	63


My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiをオフに設定していただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

1







アプリランチャー画面で  (My SoftBank)

 My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報および特別警報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

+ 緊急速報メールを無効にする

アプリランチャー画面を上フリック   (設定) 
通知  緊急速報メール  緊急速報メールを許可 ( 表示)

! 緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなる場合があります。




緊急速報メールを受信すると


メッセージが表示され、緊急地震速報/災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- ・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

以前に受信した緊急速報メールを確認する


1

アプリランチャー画面で  (SoftBank)   (緊急速報メール)

 緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

 緊急速報メールが表示されます。

NFC / おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

💡 NFC / おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCについて

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®を含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R/W）機能などが本機でご利用いただけます。

? こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。



A. NFC位置のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

アプリランチャー画面を上フリック  （おサイフケータイ）

 おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面の指示に従って操作

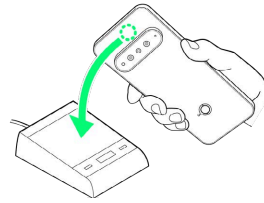
 初期設定が完了します。


おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機のNFC位置付近をリーダー／ライターにかざす



 読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

データの管理

データの保存について.....	66
バックアップと復元.....	66
かんたんデータコピーを利用する.....	67
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	67

データの保存について

データの保存先について

データの保存先として、内部ストレージを利用できます。
おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール、メモ帳、写真、動画	データ作成時、内部ストレージに保存されます。保存先は変更できません。

バックアップと復元

バックアップ/復元の方法について

バックアップ/復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
あんしんデータボックス	大切なデータをかたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
端末設定	端末設定からGoogleのサーバーにデータを保存できます。詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のウェブサイトを参照してください。

<https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/>

ほかの携帯電話からデータを取り込む

Bluetooth®でデータを受信する

詳しくは、「[Bluetooth®でデータを受信する](#)」を参照してください。

Wi-Fi / Bluetooth

Wi-Fiで接続する.....	70
Bluetooth®機能を利用する.....	72
テザリング機能を利用する.....	75

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

アクセスポイントを選択して接続する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

インターネット

インターネット設定画面が表示されます。

3

Wi-Fi (● 表示)

Wi-Fiが有効になります。

・ Wi-Fi をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

4

アクセスポイントをタップ

5

パスワードを入力 → 接続

接続が完了します。

- ・ パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・ セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

+ Wi-Fi利用時の操作

パブリックネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

インターネット設定画面で ネットワーク設定 → 利用可能なパブリック ネットワークを通知する

・ 利用可能なパブリック ネットワークを通知する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

証明書をインストールする

インターネット設定画面で ネットワーク設定 → 証明書をインストール → 画面の指示に従って操作

MACアドレスを確認する

インターネット設定画面で接続済みのアクセスポイントをタップ

「ランダム MAC アドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

インターネット設定画面で接続済みのアクセスポイントをタップ

「IP アドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

インターネット設定画面で、接続中のアクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、周波数、セキュリティなどが表示されます。

接続情報を手動で設定して接続する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

インターネット

インターネット設定画面が表示されます。

3

Wi-Fi (表示)

Wi-Fiが有効になります。

・Wi-Fi をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

4

ネットワークを追加

5

ネットワーク名を入力

・QR をタップすると、QRコードのスキャン画面が表示されます。QRコードを読み取ると、SSIDやパスワードが共有され、Wi-Fiに接続することができます。

6

セキュリティ欄をタップ → セキュリティを選択

7

パスワード欄をタップ → パスワードを入力

8

保存

接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続中のアクセスポイントを削除する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

インターネット

インターネット設定画面が表示されます。

3

接続中のアクセスポイントをタップ

4

削除

接続中のアクセスポイントが削除されます。

・アクセスポイントを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

保存したアクセスポイントを削除する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

インターネット

インターネット設定画面が表示されます。

3

保存済みネットワーク

4

削除したいアクセスポイントをタップ → 削除

アクセスポイントの削除が完了します。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

インターネット

インターネット設定画面が表示されます。

3

Wi-Fi (● 表示)

Wi-Fiが有効になります。

・ Wi-Fi をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

4

ネットワーク設定

5

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

6

接続する機器をタップ → 相手機器で接続を承認

Wi-Fi Directで接続されます。

- ・ 一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- ・ 接続済みの機器をタップして **OK** をタップすると、接続を停止できます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

? こんなときは

- Q. Bluetooth®機能を利用できない
- A. 機内モードではありませんか。機内モードを設定すると、Bluetooth®機能は無効になります。機内モードを設定したあと、再度Bluetooth®機能を有効にすることができます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → 接続設定

2

接続の詳細設定

3

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

4

Bluetooth を使用 (表示)

Bluetooth®機能が有効になります。

・ Bluetooth を使用 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

+ ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で デバイス名 → 名前を入力 → 名前を変更

・ Bluetooth を使用 が有効のときに利用できます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

・ あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → 接続設定

2

新しいデバイスとペア設定

「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

3

ペア設定する機器をタップ

4

画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が本機に登録されます。

・ ペア設定する機器によって、認証方法が異なります。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

本機とペア設定済みのBluetooth®機器を接続します。

- ・あらかじめ、本機およびペア設定済みのBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定)

2

接続設定

接続設定画面が表示されます。

3

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

+ ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定した機器の名前を変更する

接続設定画面で、ペア設定した機器の → 名前を入力 → 名前を変更

ペア設定を解除する

接続設定画面で、ペア設定した機器の → 削除 → このデバイスとのペア設定を解除

Bluetooth®でデータを受信する

1

ステータスバーを下フリック → Bluetooth®通信通知をタップ → 承諾

2

受信完了後、ステータスバーを下フリック → ファイル受信の通知をタップ

3

受信したデータを選択

受信したデータを確認できます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを送信する

電話帳のデータを例に説明します。

1

アプリランチャー画面を上フリック → (連絡先)

2

送信する連絡先をロングタッチ → Bluetooth

3

機器をタップ

データが送信されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

テザリング機能を利用する




テザリング機能を利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます（ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です）。

バージョンについて

最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

USBテザリング機能を利用する

1

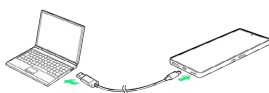
アプリランチャー画面を上フリック  （設定）  ネットワークとインターネット

2

アクセスポイントとテザリング

3

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する



4




USB テザリング (表示)

 USBテザリングが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiテザリング機能を利用する

1


アプリランチャー画面を上フリック  （設定）  ネットワークとインターネット

2

アクセスポイントとテザリング


3

Wi-Fi アクセスポイント

 Wi-Fi アクセスポイント設定画面が表示されます。

4

Wi-Fi アクセスポイントを使用する (表示)

 Wi-Fiテザリングが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。




Wi-Fiテザリングの設定をする

Wi-Fi アクセスポイント設定画面で「アクセス ポイント名」、「セキュリティ」、「アクセス ポイントのパスワード」などを画面の指示に従って設定

・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

1


アプリランチャー画面を上フリック  （設定）  ネットワークとインターネット

2

アクセスポイントとテザリング

3

Bluetooth テザリング

 Bluetooth®テザリングが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

イーサネットテザリング機能を利用する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2


アクセスポイントとテザリング

3

USB-LANアダプタ（市販品）と有線LANケーブル（市販品）で本機とパソコンなどを接続

4

イーサネット テザリング (表示)

 イーサネットテザリングが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末設定

端末設定について.....	78
データ使用量の設定.....	79
バッテリーの設定.....	80
音とバイブレーションの設定.....	81
ディスプレイ設定.....	82
セキュリティとプライバシーの設定.....	83
システムの設定.....	85
その他の端末設定.....	86

端末設定について

取扱説明書ではおもな設定項目を説明しています。



端末設定について


本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
Natural ID	Natural IDに登録されているアカウント情報を確認／編集／削除できます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続設定	Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
AIホーム	ホーム画面をFocusSpace（フォーカススペース）にするか、アプリランチャー画面にするか設定します。
カスタマイズ	アプリランチャー画面（ホーム画面）／ロック画面の壁紙や、アイコンや文字の色などを設定できます。
ロック画面	ロック画面に関する設定ができます。
アプリ	アプリに関する設定ができます。
通知	通知に関する設定ができます。
バッテリー	電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。
ストレージ	内部ストレージやUSBドライブの容量の確認ができます。
音とバイブレーション	着信音や操作音など、音に関する設定ができます。
ディスプレイ	画面の明るさや画面消灯の時間などが設定できます。
ユーザー補助	字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
セキュリティとプライバシー	デバイスのスキャンや権限マネージャー、パスワードの表示など、セキュリティとプライバシーに関する設定ができます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
安全性と緊急情報	緊急情報サービスや緊急 SOS、緊急位置情報サービス、緊急速報メールなどに関する設定をします。
パスワード、パスキー、アカウント	パスワードの管理やGoogle 自動入力についての設定ができます。また、アカウントの新規作成／追加や、アカウントの同期についての設定ができます。
Digital Wellbeing、保護者による使用制限	スマホの利用時間の管理や、保護者による使用制限の設定ができます。
Google	各種Google関連サービスの設定ができます。
システム	言語や日付と時刻、バックアップ、リセット、システムアップデートなどに関する確認や設定ができます。

特別機能	ナビゲーションモードの設定やRAM拡張などの設定ができます。
デバイス情報	デバイス情報に関する確認ができます。


1

アプリランチャー画面を上フリック   （設定）

 端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択

 各設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

アプリのデータ使用量を確認する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

SIM → SoftBank → アプリのデータ使用量

モバイルデータ使用量画面で使用量を確認できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

SIM → SoftBank → データ使用量の警告と制限

3

モバイルデータの使用サイクル → 毎月のリセット日を設定 → 設定

リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

SIM → SoftBank → データ使用量の警告と制限

3

警告するデータ使用量 → 警告する容量を入力 → 設定

データ警告の容量の設定が完了します。

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 パスワード、パスキー、アカウント 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → SoftBank → ローミング (●表示)

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

SIM → SoftBank → データ使用量の警告と制限

3

データ使用量を制限 → OK

4

データ上限 → 上限値を入力 → 設定

データ使用の上限値の設定が完了します。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット

2

SIM → SoftBank → アプリのデータ使用量

3

制限したいアプリ名をタップ → バックグラウンド データ (表示)

バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

バッテリーの設定

電池の消費を抑える設定や、電池の使用状況を確認できます。

バッテリーの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
電池残量と残り時間	電池残量と残り時間、使用状況を確認できます。
バッテリー使用量	電池の使用量を確認できます。
バッテリーセーバー	バッテリーセーバー機能を利用するかどうかを設定します。
自動調整バッテリー	使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定します。
バッテリー残量	ステータスバーに電池残量を%で表示するかどうかを設定します。

+ 電池利用時の操作

使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうか設定する

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → バッテリー → 自動調整バッテリー → バッテリーマネージャの使用 (表示)

- ・ バッテリーマネージャの使用 をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

ステータスバーに電池残量を%で表示する

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → バッテリー → バッテリー残量 (表示)

- ・ バッテリー残量 をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

バッテリーセーバーを利用する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → バッテリー

2

バッテリーセーバー → バッテリーセーバーを使用 (表示)

バッテリーセーバーの設定が完了します。

- ・ バッテリーセーバーをONにすると、電池アイコンの色が変わります。
- ・ バッテリーセーバーをONにすると、ダークテーマが自動的にONになります。

音とバイブレーションの設定

着信音やバイブレーションなどに関する設定ができます。

音とバイブレーションの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
通話の音量	通話の音量を設定します。
着信音の音量	電話の着信音などの音量を設定します。
通知の音量	通知の音量を設定します。
アラームの音量	アラーム音の音量を設定します。
サイレントモード	優先する通知などを設定できます。
バイブレーションとハプティクス	電話着信時や通知時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
着信音	着信音を設定します。
自動字幕起こし	音声を検出し、自動的に字幕を表示させるかどうかなどを設定します。
デフォルトの通知音	デフォルトの通知音を設定します。
デフォルトのアラーム音	デフォルトのアラーム音を設定します。
メディア	メディア終了時にプレイヤーを非表示にするかの設定ができます。
ダイヤルパッドの操作音	ダイヤルキーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定します。
充電時の音とバイブレーション	充電を開始したときに音とバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
タッチ/クリック操作音	メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
バイブレーションモードのときにアイコンを常に表示	マナーモード（バイブ）に設定しているときに、ステータスバーにバイブアイコンを表示するかどうかを設定します。

着信音を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → 音とバイブレーション

2

着信音 → 設定する着信音をタップ

着信音が再生されます。

3

OK

設定が完了します。

着信音の音量を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → 音とバイブレーション

2

着信音の音量 の をスライド

着信音が再生され、音量を確認します。

を右にスライドすると音量が大きく、左にスライドすると音量が小さくなります。

音楽や動画の音量を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → 音とバイブレーション

2

メディアの音量 の を左右にドラッグ

サンプル音が再生されます。

アラームの音量を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → 音とバイブレーション

2

アラームの音量 の を左右にドラッグ

アラーム音が再生されます。

ディスプレイ設定

画面の明るさや画面消灯の時間などが設定できます。

ディスプレイ設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて明るさを調節するかどうかを設定します。
画面消灯	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
ダークモード	ダークモードのON/OFF及びスケジュールを設定します。
表示サイズとテキスト	文字や画像、アイコンの大きさなどを設定します。
夜間モード	画面を黄味がかかった色に表示するかどうかを設定します。
カラー	画面に表示されるカラーを設定します。
色のコントラスト	画面のコントラストを設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
ディスプレイのホワイトバランス	ディスプレイのホワイトバランスを調整するかどうかを設定します。
リフレッシュレート	リフレッシュレートを設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。

ディスプレイ消灯までの時間を設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ディスプレイ

2

画面消灯 → 時間を選択

🚩 ディスプレイ消灯までの時間の設定が完了します。

文字の大きさを設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ディスプレイ

2

表示サイズとテキスト → 「フォントサイズ」の を左右ヘドラッグ

🚩 設定が完了します。

・調節した表示サイズはプレビュー画面で確認できます。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ディスプレイ

2

表示サイズとテキスト → 「表示サイズ」の を左右ヘドラッグ

🚩 設定が完了します。

・アプリによっては、正しく動作しないことがあります。

・調節した表示サイズはプレビュー画面で確認できます。

セキュリティとプライバシーの設定

画面ロックや、暗証番号などに関する設定ができます。

セキュリティとプライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

- ・セキュリティ上、安全ではない可能性のある設定がある場合、設定項目の上に通知が表示されます。

項目	説明
アプリのセキュリティ	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認するかどうかを設定します。
デバイスのロック解除	画面ロックの解除方法を設定します。
アカウントのセキュリティ	本機や、ログイン中のGoogle アカウントや保存したパスワードのセキュリティに問題ないかを確認します。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するように設定します。
システムとアップデート	セキュリティに関するアップデートやバックアップの設定ができます。
プライバシー管理	プライバシーに関する設定や、アプリの機能へのアクセス権限を設定したりします。
プライバシーダッシュボード	過去24時間以内に位置情報やカメラ、マイクを利用したアプリを確認します。
その他のセキュリティとプライバシー	暗号化と認証情報やアプリ固定機能、Googleの自動入力サービスなどについて設定します。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「 交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	USIMカード/eSIMの暗証番号です。 詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。
PIN	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「 PINで画面ロックを解除するように設定する 」を参照してください。

💡 PINの種類について

USIMカード/eSIMの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「PIN」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- ・交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ](#)先までご連絡ください。
- ・暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態/eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → セキュリティとプライバシー

2

その他のセキュリティとプライバシー → SIM ロック

3

SIM をロックする (表示) → PINコードを入力 → OK (表示)

🏠 PINコードが有効になります。

⚠️ PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード (PUKコード) が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ](#)先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカード/eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてUSIMカード/eSIMの再発行 (有償) が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1


アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → セキュリティとプライバシー

2

その他のセキュリティとプライバシー → SIM ロック

3

SIM PIN を変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK

 PINコードが変更されます。

画面をスワイプして画面ロックを解除するように設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → セキュリティとプライバシー

2

デバイスのロック解除 → 画面ロック

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外の場合は、ロックを解除する操作が必要です。

3

スワイプ

 設定が完了します。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → セキュリティとプライバシー

2

デバイスのロック解除 → 画面ロック

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外の場合は、ロックを解除する操作が必要です。

3


パターン → 新しいパターンを入力 → 次へ

4

新しいパターンを再度入力 → 確認

5

通知の表示方法を選択 → 完了

 設定が完了します。

PINで画面ロックを解除するように設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → セキュリティとプライバシー

2

デバイスのロック解除 → 画面ロック

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外の場合は、ロックを解除する操作が必要です。

3

PIN → 新しいPINを入力 → 次へ

4

新しいPINを再度入力 → 確認



5

通知の表示方法を選択 → 完了

 設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

1

アプリランチャー画面を上フリック →  (設定) →  セキュリティとプライバシー

2


デバイスのロック解除 →  画面ロック

・変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、ロックを解除する操作が必要です。


3

パスワード →  新しいパスワードを入力 →  次へ

4

新しいパスワードを再度入力 →  確認

5

通知の表示方法を選択 →  完了

 設定が完了します。

システムの設定

言語や日付と時刻、リセットなどシステムに関して確認や設定ができます。



システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
キーボード	使用する画面キーボードや、文字入力に関する機能について設定できます。
システムアップデート	ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。詳しくは、「 ソフトウェアを更新する 」を参照してください。
日付と時刻	日付や時刻に関する設定ができます。
バックアップ	アプリのデータや写真・動画などをGoogleサーバーにバックアップするかどうかなどを設定します。
リセット オプション	ネットワーク設定のリセットやアプリの設定のリセット、初期状態にリセットができます。


24時間表示に設定する





1

アプリランチャー画面を上フリック →  (設定) →  システム

2

日付と時刻 →  言語/地域で一般的な形式を使用する ( 表示)

 ユーザーの言語/地域の標準に従って24時間表示/12時間表示が自動設定されます。

- ・ **言語/地域で一般的な形式を使用する** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **言語/地域で一般的な形式を使用する** が無効の場合は、**24時間表示** をタップするたびに、24時間表示 () / 12時間表示 () が切り替わります。

初期状態にリセットする

1


アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → システム

2

リセット オプション → すべてのデータを消去 (初期設定にリセット)

3

すべてのデータを消去 → すべてのデータを消去

 初期状態へリセットされます。

! eSIMを消去した場合

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

その他の端末設定

Natural ID

ログインすることで、名前や電話番号、自宅住所などの確認や設定をすることができます。

あらかじめ、Natural IDアカウントでログインしておいてください。

Natural IDアカウントについて詳しくは、「[Natural IDアカウントを作成する](#)」、「[Natural IDアカウントでログインする](#)」を参照してください。






項目	説明
(設定)	ユーザー情報の編集、利用規約やプライバシーポリシーの確認、データとアカウントの削除などができます。
名前	名前を確認します。
住所	住所を確認します。





ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
インターネット	Wi-Fi接続の利用や、モバイルネットワークについて設定します。 Wi-Fi接続の利用について詳しくは、「 Wi-Fiで接続する 」を参照してください。
通話とSMS	通話とSMSに使用するSIMを設定します。
SIM	モバイルネットワークについて設定します。
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
アクセス ポイントとテザリング	本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。 詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
データセーバー	データセーバーについて設定します。
VPN	VPNの接続先を設定します。
プライベートDNS	プライベートDNSを設定します。

+ 2G通信を許可するかどうかを設定する

アプリランチャー画面を上フリック  (設定) 
 ネットワークとインターネット  SIM  SoftBank
 2Gを許可

- ・2Gを許可 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・日本国内では2Gを利用したサービスは提供していませんので、有効 () にしないでください。
- ・海外渡航時、国によっては有効 () にしないとご利用いただけない場合があります。

接続設定

Bluetooth®接続などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新しいデバイスとペア設定	近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。 詳しくは、「 Bluetooth®機器をペア設定する 」を参照してください。
接続の詳細設定	Bluetooth®接続やNFC/おサイフケータイ®について設定します。 Bluetooth®について詳しくは、「 Bluetooth®機能を利用する 」を参照してください。 NFC/おサイフケータイ®について詳しくは、「 NFC/おサイフケータイ®を利用する 」を参照してください。

AIホーム

メインのホーム画面をFocusSpace (フォーカススペース)、アプリランチャー画面のどちらにするかを設定することができます。

カスタマイズ

ロック画面やアプリランチャー画面 (ホーム画面) に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ロック画面	ロック画面の壁紙やショートカットなどの設定ができます。
ホーム画面	アプリランチャー画面の壁紙や色、アイコンテーマ、レイアウトなどの設定ができます。

ロック画面

ロック画面に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
プライバシー	通知の表示内容に関する設定ができます。
ロック画面にテキストを追加	ロック画面に表示するテキストの設定ができます。
デバイス コントロールを使用	デバイス コントロールを使用するかどうかを設定します。
ショートカット	ロック画面のショートカットの設定ができます。
時間と情報を常に表示	画面ロック中に時間と情報を表示するかどうかを設定します。
スマートフォンをタップしてチェック	画面ロック中に画面をタップして時刻や通知が確認できるようにするかどうかを設定します。
スマートフォンを持ち上げてチェック	スマートフォンを持ち上げて時刻や通知が確認できるようにするかどうかを設定します。
通知で画面をONにする	通知が届いたときに画面をONにするかどうかを設定します。

アプリ

アプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

- ・最近起動したアプリがあるときは、「最近開いたアプリ」欄にアプリ名が表示されます。

項目	説明
XX 個のアプリをすべて表示	インストールされているアプリの確認や設定をします。
デフォルトのアプリ	デフォルトで使用するアプリを設定します。
アプリロック	アプリごとにロックの設定ができます。
アシスタント	アシスタントについて設定します。
利用時間	総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。
クラウドメディアアプリ	クラウドメディアアプリについて設定できます。
使用されていないアプリ	使用していないアプリを表示します。
アプリのバッテリー使用量	使用状況に応じて電池の使用を制限するかどうかなどをアプリごとに設定します。
特別なアプリアクセス	特別なアプリアクセスを設定します。

通知

アプリや通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリの通知	アプリごとに通知を管理します。
通知履歴	最近の通知とスヌーズに設定した通知の履歴を表示するかどうかを設定します。
会話	優先度の高い会話や設定を変更した会話を確認します。
バブル	バブルの表示をアプリに許可するかどうかを設定します。
通知の確認、返信、管理	デバイスとアプリに対して通知のアクセス権限の管理ができます。
ロック画面上の通知	ロック画面上に表示する通知の種類を設定します。
機密性の高い通知	ロック画面に機密性の高い通知を表示させるかどうかを設定します。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定をします。
点滅による通知	電話着信時やアラーム通知時に、フラッシュライトや画面を点滅させるかどうかなどを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定をします。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	ステータスバーにサイレント通知を表示しないようにするかどうかを設定します。
通知のスヌーズを許可する	通知のスヌーズを許可するかどうかを設定します。
アプリアイコン上の通知ドット	アプリアイコン上に通知ドットを表示させるかどうかを設定します。
拡張通知	通知を表示したアプリの種類や利用状況などに応じて、通知を減らしたりサイレント通知にするかどうかを設定します。

ストレージ

本機やUSBドライブのストレージ容量の確認や、USBドライブのマウント、USBドライブのデータの消去ができます。設定できる項目は次のとおりです。



項目	説明
このデバイス ¹ 、 ²	内部ストレージの合計容量／空き容量を確認します。
USBドライブ ²	USBドライブに保存されているデータを確認できます。 USBドライブのマウント／マウント解除やフォーマットなどが行えます。

1 USBドライブを接続していないときは、画面上に内部ストレージの使用容量の詳細が表示されます。

2 USBドライブを接続中に表示されます。

ユーザー補助

字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Experience	「Experience」を使用するかどうかなどを設定します。
Thermal Application	「Thermal Application」を使用するかどうかなどを設定します。
セキュリティ One	「セキュリティOne」を使用するかどうかなどを設定します。
TalkBack	画面の情報を音声で示すユーザー補助サービス (TalkBack) を設定します。
選択して読み上げ	画面上でタップした項目を音声で聞くかどうかを設定します。
表示サイズとテキスト	画面に表示される文字や画像、アイコンの大きさなどについて設定します。
色と動き	画面やアイコンなどの色や、設定スイッチ ( / ) のアニメーションなどについて設定や、ダークテーマのON/OFF及びスケジュールの設定ができます。
さらに輝度を下げる	設定できる最低限の画面の明るさよりも画面を暗くするかどうかなどを設定します。
拡大	画面を拡大できるように設定します。
スイッチ アクセス	本機の操作にキーを割り当てるかどうかを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	大きな画面メニューを利用できるようにするかどうかを設定します。
タイミングの調節	ロングタッチをするときの画面を押し続ける時間や、短い時間しか表示されないメッセージの表示時間などを設定します。
システム操作	ナビゲーションバーの設定や、通話中に電源キーを押したとき通話を終了するかどうか、本機の方向に応じて画面を自動回転させるかどうかなどを設定します。
バイブレーションとハプティクス	電話着信時やメッセージ受信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
自動字幕起こし	動画などの音声に字幕を表示させるかどうかなどを設定します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
音声による説明	画面の表示内容の説明を読み上げるかどうかを設定します。
点滅による通知	電話着信時やアラーム通知時に、フラッシュライトや画面を点滅させるかどうかなどを設定します。
補聴器	補聴器を使用するかどうかなどを設定します。
音声の調整	音声再生をモノラルにするかどうかや、オーディオの左右のバランスを設定します。
ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能メニューを開くショートカットボタンのサイズや、ロック画面からショートカットを有効にするかどうかなどを設定します。

テキスト読み上げの設定

音声読み上げ時の詳細設定をします。

位置情報

位置情報に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	位置情報のON/OFFが設定できます。
アプリへの位置情報の利用許可	アプリごとに、位置情報の権限の許可状況を確認したり、位置情報の利用を許可するかどうかなどを設定したりできます。
位置情報サービス	Google 現在地の共有機能や緊急位置情報サービスなどについて設定します。

安全性と緊急情報

緊急時情報や緊急通報などについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急情報サービスを開く	緊急情報サービスについて設定できます。
医療に関する情報	自分の医療情報 (名前、住所、血液型、アレルギーなど) の確認や編集ができます。
緊急連絡先	緊急連絡先の確認や編集ができます。
緊急 SOS	電源キーをすばやく5回以上押したときに緊急通報するかどうかなどを設定します。
災害情報アラート	周辺の自然災害などに関する通知を受け取るかどうかを設定できます。
緊急位置情報サービス	緊急時に現在地を送信するかどうかを設定します。
地震アラート	現在地周辺で地震が検知されたときに警報が鳴るようにするかどうかを設定します。
不明なトラッカーのアラート	不明なBluetooth®トラッカーが検出されたときに通知を受け取るかどうかなどを設定します。
運転中の通知	自動車の運転中と検知したときに着信やメッセージの通知を自動的にサイレントにするかどうかを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールについて設定します。

パスワード、パスキー、アカウント

アカウントの新規作成/追加、同期などを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
優先するサービス	Google 自動入力を使用するかどうかや、入力する内容を設定します。
アカウントを追加	アカウントの新規作成/追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	自動的にデータを同期するかどうかを設定します。

+ 自動同期を設定する

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) →
 パスワード、パスキー、アカウント → アプリデータを自動的に同期する → OK
 ・「アプリデータを自動的に同期する」をタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。

Digital Wellbeing、保護者による使用制限

本機の利用習慣の確認や、使用頻度を制限する設定などができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX分/XX時間 XX分	本機の今日の総利用時間が表示されます。
アプリのアクティビティの詳細を表示	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。
アプリタイマー	アプリごとに1日の利用時間の上限を設定できます。
おやすみ時間モード	指定した時間におやすみ時間モードを起動するように設定できます。
フォーカス	集中の妨げになるアプリを一時停止します。曜日や時刻を指定することもできます。
利用時間のリマインダー	アプリの利用時間を通知するかどうかを設定します。
通知を管理	アプリの通知を管理します。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定をします。
前方注意	歩きながら本機を使用しているときに周囲に気を配るよう促す通知を表示させるかどうかを設定できます。
アプリの一覧にアイコンを表示	Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限を設定する	保護者による使用制限を設定できます。

Google

Google関連サービスの設定ができます。メニューを選択し画面の指示に従って操作してください。

各メニューの詳細については、各メニュー内の説明やヘルプなどを参照してください。

特別機能

ジェスチャー操作やRAM拡張を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ジェスチャー	ナビゲーションやボタンを押したときの操作について設定できます。
RAM拡張	RAM拡張を設定できます。

デバイス情報

デバイスの各種情報を確認することができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Natural OS	システムのビルド番号が確認できます。 [更新] をタップすると、ソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。
Natural AI	Natural AIのバージョンが確認できます。 [更新] をタップすると、ソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。
デバイス名	デバイスの名称を変更できます。
ディスプレイ、プロセッサ、RAM/ROM、カメラ、バッテリー	デバイスの仕様が表示されます。
Android バージョン	AndroidOSのバージョンやセキュリティパッチレベルなどが確認できます。
IMEI 1、IMEI 2	デバイスのIMEIを確認できます。
SIMカード番号：1、SIMカード番号：2 ¹	SIMの状態を確認できます。
モデル番号 ¹	モデル名を確認できます。
シリアル番号 ¹	シリアル番号を確認できます。
IP アドレス ¹	IPアドレスを確認できます。
Wi-Fi MACアドレス ¹	Wi-Fi MACアドレスを確認できます。
デバイスの Wi-Fi MAC アドレス ¹	デバイスのWi-Fi MACアドレスを確認できます。
Bluetooth アドレス ¹	Bluetooth®アドレスを確認できます。
稼働時間 ¹	デバイスが起動してからの稼働時間を確認できます。
法的情報	サードパーティライセンスやGoogle利用規約を確認できます。
認証情報	各種認証情報を確認できます。
本製品の安全および法規制情報	安全上のご注意や法規制情報などを確認します。
保証とアフターサービス	保証やアフターサービスなどについて確認します。

¹ [すべて表示] をタップすると表示されます。

困ったときは

電源が切れる.....	94
充電ができない、充電が遅い.....	94
バッテリーの消費が早い.....	95
画面が突然消える.....	95
画面が固まったまま動かない.....	96
メールの送信、受信ができない.....	96
インターネットに接続できない.....	97
通話ができない.....	97
アプリが利用できない.....	98

電源が切れる

特定のアプリが動作中に電源が切れる

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合はアプリを更新してください。
解消しない場合は特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから電源が切れる

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

充電ができない、充電が遅い

充電が開始しない

バッテリーが空になっていた可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイト[を参照](#)してください。

バッテリーの消費が早い

操作をしていないのにバッテリーの消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所でバッテリーの消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いるとバッテリーの消耗が早くなる場合があります。

バッテリーの消費を抑える設定をしたい

バッテリーの消費を抑える省電力機能の設定をオンにするとバッテリーの消耗が改善される可能性があります。

「[バッテリーセーバーを利用する](#)」を参照してください。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に画面が突然消える

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合はアプリを更新してください。

解消しない場合は特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が突然消える

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

特定のアプリが動作中に画面が固まったまま動かない

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合はアプリを更新してください。
解消しない場合は特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が固まったまま動かない

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

メールの送信、受信ができない

送信も受信もできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

アンテナマークに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータが無効になっている可能性があります。
アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → ネット
ワークとインターネット → SIM → SoftBank → モバイル
データ (● 表示) と操作して、設定を有効にしてください。

ファイルを添付すると送信できない

+メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有にはGoogleドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない







迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

アプリからもブラウザからも接続できない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

アンテナマークに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータが無効になっている可能性があります。
アプリランチャー画面を上フリック  (設定)  ネット
ワークとインターネット  SIM  SoftBank  モバイル
データ ( 表示) と操作して、設定を有効にしてください。

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続済みなのにインターネットに接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
「[アクセスポイントを選択して接続する](#)」を参照し、Wi-Fi設定をOFFにした状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

全く着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話プラス」を設定している場合、着信を取る前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。
「[転送電話サービスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

本機の空き容量が少ないとアプリのインストールができません。
空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。
また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。
許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。

「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

お願いとご注意

安全上のご注意.....	100
お願いとご注意.....	108
Bluetooth® / Wi-Fi® (無線LAN) 機能について.....	109
防水 / 防塵に関するご注意.....	110
マナーを守りましょう.....	111
商標 / 登録商標について.....	111




安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

安全上のご注意

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。







表示	説明
 DANGER (危険)	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ¹ を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 WARNING (警告)	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ¹ を負う可能性が想定される」内容です。
 CAUTION (注意)	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ² を負う可能性が想定される場合および物的損害 ³ の発生が想定される」内容です。

1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

表示	説明
	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、USBケーブル（C to C）（試供品）、USIMカード、SIM取り出しツール（試供品）、ACアダプタの取り扱いについて（共通）

DANGER



高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水・防塵性能について詳しくは、「[防水／防塵に関するご注意](#)」を参照してください。



充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れたり濡らさないでください。また、濡れた状態や風呂場、加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水・防塵性能について詳しくは、「[防水／防塵に関するご注意](#)」を参照してください。



禁止

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- ・電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内蔵電池の膨れ等により、本機が膨れている場合も、背面カバーを取り外そうとしたり、無理に押し込まないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

オプション品は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ WARNING



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりや砂などが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、充電端子や外部接続端子および送話口/メインマイク、サブマイク、スピーカー部に入らないようにしてください。

本機の破損により、けが、感電などの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- ・電源プラグをコンセントから抜く。
- ・本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ CAUTION



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能について詳しくは、「[防水／防塵に関するご注意](#)」を参照してください。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。

SIMカードトレイやSIM取り出しツール（試供品）などの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機やACアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

DANGER



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

WARNING



フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



本機内のSIMカードトレイの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片（カッターの刃やステープラーの針など）、燃えやすいものなどの異物を入れしないでください。

また、USIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本機の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ CAUTION



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、ソフトバンクショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

USIMカードの取り外しの際は、指などの身体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しツール（試供品）の先端にご注意ください。

SIM取り出しツール（試供品）の先端に触れると、けがなどの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について詳しくは、「[使用材料](#)」を参照してください。



指示

本機を受話口/スピーカー部、バイブレーションモーター部、カメラ部、スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やステープラーの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。



禁止

金属片（ネックレスやヘアピンなど）や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

USBケーブル（C to C）（試供品）、ACアダプタの取り扱いについて

⚠ WARNING



ACアダプタやUSBケーブル（C to C）（試供品）のコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、ACアダプタやUSBケーブル（C to C）（試供品）には触れないでください。

感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタやUSBケーブル（C to C）（試供品）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタに変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



本機にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのコードやUSBケーブル（C to C）（試供品）、充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、USBケーブル（C to C）（試供品）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、ACアダプタを持って抜いてください。

USBケーブル（C to C）（試供品）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本機にUSBケーブル（C to C）（試供品）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ CAUTION



禁止

コンセントにつないだ状態でACアダプタに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

USIMカードの取り扱いについて

⚠ CAUTION



指示

USIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

SIM取り出しツール（試供品）の取り扱いについて

⚠ WARNING



禁止

SIM取り出しツール（試供品）の先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。

本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ CAUTION



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤飲、窒息、けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ WARNING



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合、もしくは装着している方が周囲にいる可能性がある場合は、装着部から本機を 15cm 以上離れるように携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。身動きが自由にとれないなど、周囲の方と 15cm未満に近くおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

お願いとご注意

本機、USBケーブル（C to C）（試供品）、USIMカード、SIM取り出しツール（試供品）について（共通）

- ・水を掛けないでください。
ACアダプタは防水仕様にはなっていません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- ・極端な高温、低温、多湿、粉塵の多い場所では使用したり、保管したりしないでください。
周囲温度0℃～35℃、湿度30%～80%の範囲内でご使用ください。
- ・充電は、適正な周囲温度（0℃～35℃）の場所で行ってください。
- ・次のような場所では、使用しないでください。
 - － 湿度が高い場所、ほこりが多い場所、または振動の多い場所
 - － 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- ・分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。
- ・本機が熱くなった場合は使用を一時的にやめてください。高温状態の本機と長時間接触した場合、低温やけどの原因となります。
- ・本機の清掃には、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などを使用しないでください。油、付着物、簡単に取り除けないその他の汚れがある場合、柔らかくて乾いた布を使用して清掃してください。
- ・端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となります。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

内蔵電池について

- ・電池は本体に内蔵されており、取り外せません。
- ・内蔵電池の交換は、ソフトバンクショップなどで、本機をお預かりして有料にて承ります。ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先へご相談ください。火災や爆発などの恐れがありますので、お客様自身での交換はしないでください。
- ・本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店へお持ちください。



充電について

- ・ACアダプタを使用して充電してください。その他の充電器を使用すると、内蔵電池の漏液、発熱、火災を生じる場合があります。その他の充電器を使用して生じた事故や問題に対する責任につきましては一切負いかねますので、ご了承ください。
- ・本機にACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができない場合は、無理に行わないでください。
- ・ACアダプタのプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。

安全運転のために

- ・運転中の利用は危険です。本機を使用する国や地域の法律、規則に従ってください。使用する際は、車を安全なところに停車させてご利用ください。

ディスプレイ（タッチパネル）について

- ・本機のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。
- ・タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先の尖ったもの（爪/ボールペン/ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- ・次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - － 手袋をしたままでの操作
 - － 爪の先での操作
 - － 異物を操作面にのせたままでの操作
 - － 保護シートやシールなどを貼り付けての操作
 - － タッチパネルに水滴が付着または結露している状態での操作
 - － 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - － 水中での操作

緊急速報メールについて

- ・お買い上げ時、受信設定は有効に設定されています。
- ・お買い上げ時、警告音はマナーモード設定中も最大音量で鳴動し、バイブレータはマナーモードの設定に関わらず動作します。
- ・通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できない場合があります。
 - ※ VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができません。
- ・お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- ・当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

音量について

- ・耳を傷める恐れがあるため、長時間にわたって大音量で聴き続けないでください。



SIM取り出しツール（試供品）について

- ・SIM取り出しツール（試供品）を、SIMカードトレイの穴以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。
- ・無理な力がかからないように使用してください。故障、破損の原因となります。
- ・廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。
- ・SIM取り出しツール（試供品）はほかの携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

技術基準適合証明について

・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けており、次の操作で「技術適マーク」を確認できます。

アプリランチャー画面を上フリック → (設定) → デバ

イス情報 → 認証情報

・本機は、技術基準適合証明を受けていますので、本機を分解／改造すると法律で罰せられることがあります。

Bluetooth® / Wi-Fi® (無線LAN) 機能について

本機はすべてのBluetooth® / Wi-Fi (無線LAN) 対応機器との接続 / 動作を保証するものではありません。

Bluetooth® / Wi-Fi (無線LAN) 機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth® / Wi-Fi (無線LAN) の標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境や設定内容などによってはセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth® / Wi-Fi (無線LAN) 機能で通信を行う際はご注意ください。

Bluetooth® / Wi-Fi (無線LAN) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

周波数帯 (2.4GHz帯) について

本機のBluetooth®機能 / Wi-Fi (無線LAN) 機能を使用する周波数帯は、次のとおりです。

2.4FH8/XX8/DS4/OF4

2.4 : 2400MHz帯を使用する無線設備を表します。

FH/XX/DS/OF : 変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。

4 : 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

8 : 想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。

：2402～2482MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

周波数帯 (5GHz帯) について

本機は、5GHzの周波数帯において、5.2GHz帯 (W52)、5.3GHz帯 (W53)、5.6GHz帯 (W56) の3種類の帯域を使用できます。

- ・ 5.2GHz帯 (W52 / 36、40、44、48ch)
- ・ 5.3GHz帯 (W53 / 52、56、60、64ch)
- ・ 5.6GHz帯 (W56 / 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch)

5.2 / 5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています (5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント / 中継局と通信する場合を除く)。

使用上のご注意

本機のBluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能の使用にあたり、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、使用を中断して混信回避のための処置（パーティションの設置など）を行うなど、電波干渉をしないようにしてください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、[お問い合わせ先](#)までお問い合わせください。

Bluetooth®とWi-Fi（無線LAN）対応機器との電波干渉について

Bluetooth®とWi-Fi（IEEE802.11b/g/n/ax）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Wi-Fi（無線LAN）のアクセスポイントや対応機器の近くでBluetooth®を使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や接続不能の原因になる場合があります。この場合、本機およびBluetooth®接続する対応機器を離れた場所でお使いいただくか、またはWi-Fi（無線LAN）対応機器の電源を切るなど、電波干渉による障害を防ぐようにしてください。

Wi-Fi（無線LAN）について

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けことがあります。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・近くに複数のWi-Fi（無線LAN）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

防水／防塵に関するご注意

本機の防水・防塵性能

本機は、SIMカードトレイが完全に装着された状態で保護等級（JIS C 0920）のIPX4相当（※1）の防水性能およびIP5X相当（※2）の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。

正しくお使いいただくために、「[注意事項](#)」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX4とは、あらゆる方向からの水の飛まつを当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IP5Xとは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。

注意事項

- ・本機に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
 - － 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
 - － 海水、プールの水
 - － 温泉、熱湯など
 - － 薬品、化粧品など
- ・お湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。
- ・水滴が付着したまま放置しないでください。
- ・結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へは、本機が常温になってから持ち込んでください。
- ・濡れている状態で絶対に充電しないでください。
- ・水中で使用しないでください。
- ・洗濯機などで洗わないでください。
- ・濡れている状態でSIMカードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- ・本機は水に浮きません。
- ・砂浜や砂場など、砂の上に直接置かないでください。受話口／スピーカー、送話口／メインマイク、スピーカー、サブマイクなどに砂などが入り、音が小さくなったり、故障の原因となります。
- ・SIMカードトレイはしっかりと閉じた状態にしてください。
- ・付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。

マナーを守りましょう

指示に従って使用しましょう

- ・航空機内
航空会社の指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、運航の安全に支障をきたす恐れがあります。
- ・病院内
各医療機関からの指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、医用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。

こんな場所では周囲に気配りしましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

次のような場所では、特にご注意ください。

- ・電車やバスなどの交通機関
車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- ・劇場や映画館、美術館など
周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。
- ・レストランやホテルのロビーなど
静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。
- ・街の中
通行の妨げにならない場所で使いましょう。
- ・混雑した場所
事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。付近にペースメーカーなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

商標／登録商標について

商標／登録商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

- ・「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の商標または登録商標です。
- ・Yahoo!、ヤフー、Yahoo! JAPANのロゴ、Y!のロゴは、LINEヤフー株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
- ・「LINE MUSIC」はLINEヤフー株式会社の商標または登録商標です。
- ・Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。



- ・Wi-Fi®、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。



- ・USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- ・FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- ・FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- ・Google、Google ロゴ、Android、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google Calendar、Google Calendar ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、YouTube Music、YouTube Music ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Google フォト、Google フォト ロゴ、Google Meet、Google Meet ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google レンズ、Google レンズ ロゴ、Google ウォレット、Google ウォレットロゴ、Gboard、Google Home、Google Home ロゴ、Google TV、Google TV ロゴ、Google One、Google One ロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・+メッセージは、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社の登録商標です。
- ・おサイフケータイは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・FacebookおよびFacebookロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- ・Netflixは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- ・さとふるの名称、ロゴ及びサービス名は、株式会社さとふるの日本国内における登録商標または商標です。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	114
仕様.....	114
使用材料.....	115
携帯電話機の比吸収率（SAR）について.....	115
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	116
お問い合わせ先.....	118

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳/画像/サウンドなど）や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップ、**お問い合わせ先**までご連絡ください。

仕様

本体

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約78×164×8.3mm
質量	約200g
連続通話時間	約2800分（4G LTEモード）
連続待受時間	約627.8時間（5Gモード）
	約680.2時間（4Gモード：AXGP網）
	約680.2時間（4Gモード：FDD-LTE網） ※5Gの待受時間は5Gスタンドアローン環境での目安時間になります。
充電時間	ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAV]（SB-AC22-TCPD））：約75分

SIM取り出しツール（試供品）

項目	説明
サイズ	約8.0×34.4mm

USBケーブル（C to C）（試供品）

項目	説明
サイズ	約100cm

使用材料

本体

使用箇所	使用材料/表面処理
ディスプレイ	ガラス/AFコーティング
保護フィルム	PET/シリコン系接着剤
音量キー、電源キー、AIボタン、カメラリング	アルミニウム/アルマイト
ミドルフレーム、SIMカードトレイ（樹脂部）	ポリカーボネート樹脂+20%ガラスファイバー/塗装
SIMカードトレイ（金属部）	ステンレス鋼/ー
SIMカードトレイのパッキン	エラストマー/ー
カメラカバー	ガラス/AR&AFコーティング
リアカバー	ガラス/AFコーティング

SIM取り出しツール（試供品）

使用箇所	使用材料/表面処理
SIM取り出しツール	ステンレス鋼

USBケーブル（C to C）（試供品）

使用箇所	使用材料/表面処理
ケーブル被覆	TPE/ー
コネクタ（プラグ部）	LCP（液晶ポリマー）、ステンレス鋼、銅/ー
コネクタ（樹脂部）	TPE（熱可塑性エラストマー）/ー

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

本項目における【BGX5】とは、本機【Natural AI Phone】を示しています。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【BGX5】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.973W/kg（※2）、身体に装着した場合のSARの最大値は1.987W/kg（※2）です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、この携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

SoftBank スマートフォン 各機種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

※1技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【BGX5】は無線送受信機器です。本携帯電話機は国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯電話機におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.298W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は1.460W/kgです。

適合宣言書（簡易版）※1

この携帯電話機【BGX5】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーホームページをご参照ください：

<http://brain.ai/certification>

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【BGX5】は無線送受信機器です。この携帯電話機は米国連邦通信委員会(FCC)によって要件として定められた許容値以下となるように設計及び製造されています。この許容値は独立した科学機関が定期的かつ周到に科学研究を行った結果策定された基準に基づいています。この基準は使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.19 W/kg、下記に従い身体に装着した場合のSARの最大値は1.19 W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機は、一般的な装着法として身体から0.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、上記の距離に携帯電話機を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定める要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

FCCは報告されたすべてのSARレベルが電波ばく露要件に準拠していることを確認し、この携帯電話機の認証を付与しています。この携帯電話機に関して提出されたSAR情報は、FCC ID検索ウェブページでFCC ID 2BQR5-BGX5を検索することで見つけることができます：<https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

【BGX5】 here refers to this mobile phone 【Natural AI Phone】 .

Specific Absorption Rate (SAR) Information of This Product (for Japan)

This mobile phone [BGX5] complies with the Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of the Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves (*1) and the limits of exposure recommended in the international guidelines, which are equivalent to each other. The international guidelines were set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions.

The technical regulations and the international guidelines set out the limits of exposure to radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of human tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.973 W/kg (*2), and that when worn on the body is 1.987 W/kg (*2). There may be slight differences of the SAR values in individual product, but they all satisfy the limit.

The actual value of SAR of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum power required to access the network.

This mobile phone can be used at positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 0.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:
<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

List of Specific Absorption Rates (SAR) information for SoftBank products
<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

*1 The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Radio Equipment Regulations, a Ministerial Ordinance of the Radio Act.

*2 Including other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.

European RF Exposure Information

This mobile phone [BGX5] is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by the international guidelines. The guidelines were developed by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health conditions. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near head is 1.298 W/kg, and that when worn on the body at the separation distance of 0.5 cm from the body is 1.460 W/kg (*3). For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with the guidelines.

*3 The tests are carried out in accordance with the international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for [BGX5]
 Hereby, [Name of Manufacturer] declares that the radio equipment type [BGX5] is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
<http://brain.ai/certification>.

FCC RF Exposure Information

This mobile phone [BGX5] is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limit for exposure to radio frequency (RF) energy required by the Federal Communications Commission (FCC). The limit is based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions.

The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

The tests are performed in positions and locations as required by the FCC. The highest SAR value for this handset when tested for use near the head is 1.19 W/kg, and that when worn on the body as shown below is 1.19 W/kg.

Body-worn Operation: This mobile phone was tested for typical body-worn operations with the separation distance of 0.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain the above separation distance between the user's body and the mobile phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with the FCC RF exposure requirements and should be avoided.

The FCC has granted an equipment authorization for this mobile phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure requirements. Filed SAR information of this mobile phone can be found by searching FCC ID 2BQR5-BGX5 in the FCC ID Search webpage: <https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>.

Additional information on SAR can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き (My SoftBank)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金/データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



カスタマーサポート

機種ごとの操作やサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



[ソフトバンク カスタマーサポート](#) [検索](#)

Natural AI Phone 取扱説明書 索引

あ

アプリが利用できない.....	98
アプリについて.....	58
安全上のご注意.....	100

い

インターネットに接続できない.....	97
---------------------	----

お

お買い上げ品の確認.....	6
お問い合わせ先.....	118
音とバイブレーションの設定.....	81
お願いとご注意.....	108
オプションサービス.....	38

か

各部の名称とはたらき.....	6
画面が固まったまま動かない.....	96
画面が突然消える.....	95
画面について.....	30
画面ロックを解除する.....	15
かんたんデータコピーを利用する.....	67

き

機内モードについて.....	27
緊急速報メールを利用する.....	62

く

クイック設定パネルを利用する.....	32
グループメッセージを利用する.....	48

け

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について.....	115
----------------------------	-----

こ

公式アカウントを検索する.....	50
-------------------	----

し

システムの設定.....	85
写真／動画を撮る.....	54
充電ができない、充電が遅い.....	94
充電する.....	10
仕様.....	114
使用材料.....	115
商標／登録商標について.....	111
初期設定を行う.....	12

す

ステータスバーについて..... 31

せ

セキュリティとプライバシーの設定.....83

そ

その他の端末設定.....86

ソフトウェアの更新について..... 28

た

端末設定について.....78

つ

通知パネルを利用する.....32

通話ができない..... 97

通話の設定をする.....41

て

ディスプレイ設定.....82

テザリング機能を利用する.....75

データ使用量の設定..... 79

データの保存について.....66

電源が切れる.....94

電源を入れる／切る..... 11

電話帳を利用する.....42

電話をかける／受ける.....36

と

取扱説明書について..... 4

は

バックアップと復元..... 66

バッテリーの消費が早い..... 95

バッテリーの設定.....80

ふ

+メッセージについて.....46

+メッセージの設定をする.....49

ほ

防水／防塵に関するご注意..... 110

ほかの携帯電話からデータを取り込む..... 67

保証とアフターサービス.....114

ま

マナーモードについて.....26

マナーを守りましょう..... 111

め

メッセージを確認する.....48

メッセージを送信する.....47

メールの送信、受信ができない.....96

も

文字を入力する..... 27

れ

連絡先を利用する.....46

B

Bluetooth®機能を利用する.....72

Bluetooth®/Wi-Fi®（無線LAN）機能について..... 109

C

Chromeを利用する.....52

E

eSIMについて.....7

G

Google アカウントを設定する..... 13

M

My SoftBankを利用する..... 62

N

Natural AIインターフェース/Natural AI機能について..... 18

Natural AIを利用する..... 20

Natural IDアカウントを設定する..... 14

NFC/おサイフケータイ®を利用する..... 63

R

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information..... 116

U

USIMカードについて.....8



Wi-Fiで接続する..... 70

Natural AI Phone 取扱説明書

2026年4月 第1版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名 : Natural AI Phone
製造元 : Brain Technologies, Inc.
輸入元 : ブレインAIジャパン株式会社